

第五十九回
帝國議會
貴族院

競馬法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和六年三月二十三日(月曜日)午前十時
二十九分開會

○委員長(伯爵黑木三次君) デハ是ヨリ開
會イタシマス、戴子爵

○子爵數篇鷹君 私農林大臣ニ御尋イタシ
タイト思ヒマシタノデスガ、只今本會議ニ
御出席ニナッテ居リマスカラ、從テ政府委
員カラデ結構デアリマスガ、チョット伺ッテ
見タイト思フノデアリマス、私固ヨリ救護
法ノ實施ト云フコトニ付キマシテハ異論ガ
ナイノミナラズ、從來競馬法ノ收入ヲ全部
產馬事業ニ充當シテ居ルノヲ、今回例外ヲ
規定サレマシテ、社會事業ニ之ヲ振向ケラ
レルト云フコトニ付テモ、私ハ競馬ガ社會
ト密接ナル關係ヲ有スル點ニ於キマシテ、
又競馬ノ發達ヲ望ム點カラ申シマシテモ、
私ハ贊成ヲ致ス一人デゴザイマスノデアリ
マスガ、併ナガラ今回ノ如ク寧ロ競馬法ノ
改正ハ、何ト申シマスガ、附隨的ノヤウナ
コトニ相成リマシテ、救護法ノ爲ニ其財源
ノ一部ヲ割キ、又牧野法ノ爲ニモ相當ノ費
用ヲ分ケルト云フコトハ、成程牧野法モ必
要デゴザイマスガ、產馬事業直接ノコトモ、
昨日來質問應答ガゴザイマシタ通り、マダ

十分ニ參ッテ居ラスノデゴザイマスカラ、是
等ノ目的ヲ達シテ餘分ガアレバ、社會事業
ニ投ズルト云フコトモ、無論結構ナコトト
考ヘルノデゴザイマスガ、隨テ此法案ガ假
ニ通過イタシマシタトシマスレバ、將來又
政府ガ更迭サレマシタ場合ニ、如何様ナコ
トデ競馬法ヲ改正スルト云フヤウナ御考ガ
ナイトモ限ラナイト存ズルノデアリマス、
ソレデ私ハチヨット伺ヒタイノデゴザイマ
スガ、斯様ナ場合ガアルトシテ、成程只今馬
政委員會ノ何ガゴザイマスケレドモ、尙ホ
事ヲ慎重ニスル上カラ申シマシテモ、何カ
モウ少シ權威アル委員會ヲ設ケマシテ、之
ニ相談ヲセラレ、其上デ決定サレルト云フ
コトガ必要デナカラウカト考ヘルノデゴザ
イマスガ、昨日農林大臣ノドナタカノ御質
問中ニ答ヘラレタ中ニ、左様ナコトヲ仰シ
ヤツカトモ考ヘラレルノデ、或ハ私ノ伺ヒ
違ヒデアツカモ知レマセヌガ、果シテサウ
云フ御計畫ガ政府ニ御有リニナルノデアリ
マスガ、其點ヲチヨット前以テ伺ヒタイノデ
アリマス

○政府委員(戸田保忠君) 御答イタシマ
ス、只今御尋ノアリマシタヤウニ、其時ノ

都合デ或ハ競馬納付金ノ費途ヲ色ニ變ヘ
ルト云フコトノ虞ノナイ爲ニ、此度ハ法律
ニ規定ヲ入レマシタ次第デアリマス、ソレ
カラモウ一ツ馬政ニ關シテモ何等カ權威ア
ル委員會デモ作ル計畫ハナイカト云フ御尋
デゴザイマスガ、之ニ關シマシテハ、六年
度ノ方ノ豫算ハ、此度ノ改正ニ依ル增收ハ
前年度分ノ半額ノ約百万圓餘ト見テ居リマ
シテ、其中ノ半分約五十萬圓ヲ救護法ノ財
源ニ充テマシテ、五十萬圓餘リヲ馬ニ關ス
ル經費ニ當テルノデゴザイマスガ、七年度
ニ於キマシテハ、二百萬圓ト增收ヲ見マシ
テ、其内ノ百万圓ヲ救護法ノ財源ニ充テ、
馬ニ關スル經費トシテハ百万圓餘リヲ充テ
ルコトニナッテ居リマス、ソレデ七年度ノ方
ニハ、只今農林省內ニアリマス馬政委員
會ガゴザイマスガ、ソレノ金額ト合セマシ
テ、差増ノ金額ヲ約一萬圓見込シテ居リマ
ス、ソレニ依リマシテ官制ニ依ル所ノ權威
アル馬政調査會……名前ハハッキリ致シテ
居リマセヌガ、大藏省ヘ財政計畫トシテ要
求シテ居リマス、名前ハ假ニ馬政調査會ト
シテ居リマスガ、現在アリマス經費ノ差増
額ヲ、七年度ニ實ハ見込シテ居リマスノデ、

馬政ニ關シテ現在ノ馬政委員會……會テ
官制ニ依ル權威アル馬政委員會ヲ設ケラレ
テ居リタ時代ガゴザイマスガ、サウ云フ風ニ
元ヘ戻リマスト申シマスガ、今日ノ單ニ省
內ニ設ケラレテ居ルモノヲ、官制ニ依ル馬
政委員會ナリ馬政調査會ナリニ引直ス計畫
ヲ持ッテ居リマス

○子爵數篇鷹君 私ハ昨日開催日數ヲ増加
イタシマスコトニ付キマシテ、畜產局長カ
ラ續其理由ヲ御説明ニナリマシタコトハ
諒承イタシマスガ、成ホド今日ノ競馬ニ登
録イタシマス馬數ハ、以前カラ比べマスト
大變殖エテ居リマスコトハ、是ハ事實デゴ
ザイマス、併ナガラ實際競馬ニ出場スル馬
數ハ、約其半數デアラウカト思フノデアリ
マス、昨日モ申上ゲマシタ通り、馬ガ各俱
樂部ニ満足ニ廻リマセヌデ、ドウモ片一方
ニ偏スルト云フコトガゴザイマス爲ニ、十
分ニ或ル所デハ出來ナイト云フヤウナ感じ
ガアルノデハナカラウカト考ヘルノデス、
殊ニ昨日御述べニナリマシタ京都小倉ノ如
キハ、是ハ特殊ナ事情ニ依リマシテア、云
フ風ニナリマシタノデ、必シモ馬數ガ多イ
ト云フヤウナ例ニ私ハナルノデハナカラウ

カト斯ウ感ジマスノデ、從テ昨日モ耐久力ヲ試験スル馬匹ノ數等モ御擧ゲニナリマシタガ、現在ノ競馬ノ日數ニ於テ、何等カ其方法ヲ致シマスレバ、十分ニソレガ達スルノデヤナカラウカ、此際二日モ延長スル必ヤアルノカト云フコトニ付キマシテ、尙ホ昨日ノ御説明デハチヨット私了解イタシ兼ネルノデゴザイマス、此點モモウ一度チヨット御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ序ニ陸軍當局ニ伺ヒタイコトハ、今日「アングロアラブ」ノ系統ガ陸軍ノ希望ニ依リ競馬ニ這入ッテ居ルト云フコトハ、是ハ御承知ノコトト考ヘマスガ、陸軍當局ト致サレマシテハ、現在ノ「アラブ」ノ競争ヲ以テ満足ヲシテオイデニナルノデアリマセウカ、如何ナル御考デアルカ、其點ヲチヨット序ナガラ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 御尋ノ日數ノ増加ノ點デゴザイマスガ、登録馬數ト出走馬數トノ差ハ約二割カラ二割五分見當デゴザイマス、是ハ以前カラ餘リ其差ニ付テハ著シイ増減ハゴザイマセヌ、大體二割カラ或ハ二割五分見當ノ差ハゴザイマス、併ナガラ實際ニハ、昨日申上ゲマシタヤウニ、二十頭以上走りマス爲ニ、一回ノ「レース」ヲ、甲乙ノ二ツノ「レース」ニ分ケマスノハ、是

ハ出馬數カラ來テ居リマスノデ、最近一兩年ハ各競馬俱樂部トモ……半數以上ノ競馬俱樂部ニ於テハ、登録馬數ガ多クナリマシテ、急ニ馬號ヲ増設スルト云フヤウナ手段ヲ講ズル場合ガ随分多イノデゴザイマス、御話ニアリマスヤウニ、或ル特殊ノ俱樂部ニ至リマシテハ、餘リ馬ノ集マラス所モゴザイマス、是ハ十一ノ俱樂部全體ガ同ジヤウニ増加ハ致シテ居リマセヌコトハ、御話ノ通りデゴザイマス、併ナガラ一方ニ於テ相當増加イタシマス所モアリマシテ、小倉

若クハ京都デアリマス所カ阪神デアリマス所カ云フ以外ノ、現ニ最近中山ニ於キマシテモ、第一日ノ競走ハ昨日モ申上ゲマシタデスガ、實際ノ出走馬ノ頭數ガ百五十頭アリマシテ、其前年度ニ比レバ著シク増加イタシテ居リマスヤウナ次第デゴザイマス、俱樂部ニ依リマシテハ、地理ノ關係番組ノ關係其他ノ事情カラ、他ノ俱樂部トノ番組ノ關係ヲ加ヘマシテモ馬ノ集マリマセヌ所モゴザイマス、サウ云フヤウナ關係カラ、此度ノ日數増加ハ、此前ノ改正ノ時ノ如ク各俱樂部一律ニ日數ヲ増加シテ行ハウト云フコトヲ計畫イタシテ居リマセヌノデ、一方ニ於テ相當「レース」數ガ非常ニ多クナリマシテ日暮マデモ行ハナケレバナラ

スト云フヤウナ弊害ヲ防グ爲、詰リ言葉ガ或ハ惡イカモ知レマセヌガ、俱樂部側ノ方ニ言ハセレバ一種ノ權利ヲ與ヘル、八日間ハ行ヒ得ルト云フ權利ヲ與ヘ、出走馬……馬ノ方カラ申シマスレバ、馬ノ出走ノ機會ヲ與ヘルト云フ意味ニ致シテ居ル次第デゴザイマス、從テ馬ノ比較的集マリマセヌ所デ、八日ニ致シマス爲ニハ無理ノ出來ルト云フヤウナ俱樂部ニハ、強ヒテ八日ヤラセル意思ハ持ッテ居リマセヌ次第デゴザイマス

○政府委員(小磯國昭君) 陸軍側ニ對シマスル御質問ニ對シマシテ御答イタシマス、競馬ニ「アラブ」ガ段々出テ來テ傾向ハ喜ブベキ現象ト考ヘマスルガ、是ニ依リマシテ滿足ヲスル譯デハゴザイマセヌ、具體的ニ申上ゲマスルト、駈足競走ニ於キマシテ、大體「サラブレッド」、ソレカラ「アラブ」、若クハ「アングロアラブ」ガ半々位ニ出テ來ルヤウナ景況ヲ呈スルコトヲ希望シテ居ル譯デアリマス、尙ホ其他ニ特殊競走即チ速歩競走又ハ障礙競走ト云フヤウナモノノ實施ノ率ト、從來主トシテヤラシテ居リマシタ駈足競走ト、同ジ位ノ率ニ實施セラレルト云フコトニナリマシテ、從テ中間種ガ漸次競走ニ出テ來ルト云フヤウナ狀態ニナルコ

トヲ、軍部トシテハ希望シテ居ル譯デアリマス

○男爵鍋島直明君 今登録馬數ノコトニ付テ數子爵カラ御話ガアリマシタガ、此法案ニ依リマスルト、登録馬數ガ五年ニ千九百八十四頭、ソレカラ六年ニ於テ玆ニ出テ居リマスノハ二千二百餘頭ニナッテ居リマスルガ、段々増加セラレルノハ大變喜バシイコトデアリマスルガ、此登録セラレル所ノ馬ハ、何カ之ニ對シテノ検査方法トカ、或ハ特別ナル取扱ノ方法デモアルノデアリマスルカ、登録ヲ願ヒ出シテ、ソレニ金ヲ出シテ持ッテ來ルモノハ、各競馬場ニ於テドレデモ構ハヌ登録スルト云フコトニデモナッテ居リマスカ、チヨット伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 登録ニ付キマシテ、劣等ノ馬ガ出ルノヲ防ギマス爲ニハ、検査ヲシテソレヲ「セレクト」スルコトガ宜イト思ヒマス、今私共人ノ足りマセヌ關係上、多少マダ遺憾ノ點モアリマスガ、手ノ廻リマスル範圍ニ於テ之ヲ検査イタスノデゴザイマス、登録ト實際走りマス所ノ關係ニ付テハ斯ウ云フ關係デアリマス、其間ニ差ガゴザイマスガ、登録シマシタ馬ハ大部分ハ練習ハ致シマス、練習ヲ致シマスレバ、調教……詰リ鍛鍊ト云フコトノ一部ノ目的ハ

達スル譯デアリマス、本當ノ「レース」ナリ
或ハ勝負ノ形式等ノ關係カラ、練習ダケシ
マシタ後デ、實際ノ點デハ斷念シテ止メル
モノガ相當多イデアリマス、ト云フヤウ
ナ關係カラ、只今申上ゲタヤウナ開キガ出
來マスノデアリマスガ、練習ニ出ルダケデ
モ若干ノ效果ハアルカト思ヒマス、併ナガ
ラ是ガ理想カラ申セバ、登録シタモノガ總
テ走ルヤウニナリ、登録シタ馬ハ相當優良
ナモノデアッテ、劣等ナ馬ガ登録セラレナイ
ト云フコトハ、勿論理想的ノコトト思ヒマ
ス、登録シマスルニ付テノ検査ノ方法等ニ
付キマシテモ、將來更ニ十分注意ヲ致シマ
シテ、此度ノ追加豫算デモ若干競馬監督官
ノ増加ヲ願フテ居ル次第デアリマス、サウ云
フ風ニナリマスレバ、段々人手モ十分ニナ
リマスノデ、サウ云フ今迄若干遺憾ノアリ
マスル點ニ、十分力ヲ注ギタイト云フ考ヲ
持ッテ居リマス

○男爵鍋島直明君 此追加豫算ヲ見マシ
テ、追加豫算ニ今度出テ居ルト云フコトヲ
拜見イタシマシタ、其様ナ工合ニ此度ハ追
加豫算ヲ出サレテ居リマスルヤウナ狀況デ
アリマスルカラ、登録馬數ノ検査ト云フコ
トニ付テハ、随分御注意ニナリマシテ、唯
是ハ馬ヲ採ルバカリデナク、少シハ或ハ調

教ヲシテ検査ヲセラレルト云フコトガ、最
モ當ヲ得テ居ルコトデアラウト思ヒマス、
ソレガ爲ニ是ハ軍部ノ方ト御聯携ニナリマ
シテ、軍部ノ方ノ意見ヲ徵シマシテ、サウ
シテ検査ヲシテヤラレルト云フヤウナ意向
ガアリマスカ、ソレヲチョット御尋ネ致シタ
イト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 競馬ノ能力鍛鍊
ニ付キマシテハ、軍馬トノ關係ガ密接デア
リマスカラ、勿論軍部ノ方トモ色々相談ヲ
シマシテ、出來ルダケノ注意ヲシテ、登録
スル馬數ノ検査其他ニ付テヤッテ行キタイ
考デ居リマス

○男爵鍋島直明君 此登録ト云フモノハ、
能ク私ハ知りマセヌガ、凡ソ手數料ト云フ
モノハドノ位……

○政府委員(戸田保忠君) 手數料ハ俱樂部
ガ取りマスノデスガ、五圓デス

○男爵鍋島直明君 サウ致シマスルト、各
俱樂部デ登録ヲスルノデゴザイマスカ、隨
分田舎ノ方ニ於テノ検査ト云フコトト、ソ
レカラ東京附近ナドノ登録検査ノ方法トハ
隨分或ハ違ッテ來ハシマセヌカ、或ハ嚴密ナ
ル所モアルシ、或ハソレダケ手ガ足ラヌデ
不十分ナ所ガアルヤウナコトハアリハシマ
セヌカ、此競馬ニ出ル馬ハ、將來種馬ニナ

ルトカ何トカ、隨分軍部ノ方デ直接ノ關係
モアリマスカラ、初カラ調教ヲシテ見テ之
ヲ登録サシテモ差支ナイト云フヤウナ、嚴
密ナ検査ヲセラレンコトヲ私ハ希望シテ居
リマス

○政府委員(戸田保忠君) 地方ト東京附近
トノ間ニ於テ大差ハアリマセヌノデゴザイ
マス、多クノ俱樂部デハ、或ハ現役ノ將校
ニ障礙ノ競走ノ調教ヲ頼ンデ居リマスル所
モアリマス、或ハ豫備將校ニサウ云フコト
ヲ頼ンデ居ル所モゴザイマス、俱樂部ニモ、
サウ云フ風ニ軍籍ニアッテ……多クハ騎兵
出身ノ方ガ多イノデゴザイマスガ、或ハ書
記長アタリニサウ云フ方面ニ關係ノアル書
記長ノ居ル俱樂部モアリマス、相當軍籍ニ
在ッタ方、若クハ軍籍ニ在ル人ヲ囑託ヲ頼ン
デ居ル所モ隨分アリマス、斯ウ云フ關係デ
俱樂部自身ノ検査ト致シマシテモ、一應ハ
純然タル素人デアリマセヌ、軍籍ニ在リ、
若クハ現役デナクテモ軍籍ニ在ッタ人デ、サ
ウ云フ方面ノ人ヲ頼ンデ居リマス、障礙ノ
特殊競走ノ練習ノ爲ノ先生等ニ、多ク軍人
ノ方ヲ頼ンデ居リマス、サウ云フ關係ニナッ
テ居リマス、ソレカラ申添ヘマスガ、役所
デ之ヲ検査イタシマスル場合ニハ、役所デ
出張ヲシテ検査ヲスルヤウニ致シテ居リマ

ス關係上、此不統一ハナイヤウニ致シタイ
ト思ッテ居リマス

○男爵鍋島直明君 今軍部ノ方ニ居ルモノ、
元軍部ニ居ッタモノト云フヤウナ御話ガア
リマシタガ、弊害ト云フコトハアリマスマ
イガ、實ハ斯ウ云フ所ノ検査ニハ、サウ云
フ利害關係ノナイ所ノ現役ノ者ヲ御頼ミニ
ナリマシテ、嚴密ニオヤリニナッタ方ガ宜シ
クハナカラウカ、軍部ノ方ニ於テハ此位ノ
勞力ハ十分オヤリニナルコトヲ私ハ希望シ
テ居リマスカラ、或ハ少シ位遠イ所デモ出
張ヲシテ、成ルベク目ガ餘リ變ラヌヤウニ、
同一程度ノモノニ成ルベク登録ヲ許スヤウ
ニセヌト云フト、目ガ或ハ變ルトカ、技術
ノ巧拙ニ依ッテハ餘程違フノデアリマスカ
ラ、軍部ニ於テノ御考ハ何カソコニアリマ
スカ、尙ホ軍部ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小磯國昭君) サウ云フ農林省
デヤラレマスル業務ニハ、軍部トシテ御手
助ケスルコトハ、幾ラデモ出來得ル限り御
手助スルコトニ咨カナラナイ覺悟デアリマ
ス

○男爵鍋島直明君 濟ミマシタ

○男爵關義壽君 私ハ昨日數子爵ノ御質問
ニナリマシタ「ブラッセー」制度ニ付テ、尙
ホ理解ガ出來ナイコトガアリマスカラ伺ヒ

マス「ブラッセ」制度ハ今現ニ使用シテ居ル外國ノ制度其儘ヲ採ルカ、或ハ日本ノ獨特ノモノヲ考案サレテ、ソレヲ爲サルカト云フコトハ、マダ御決リニナッテ居ナイト云フコトデアリマシタ、併ナガラ此法案ニ「ブラッセ」制度ヲ御採リニナッテ以上ハ、御當局ニ於キマシテハ、必ズヤ腹案ト申シマセウカ、御原案ト申シマセウカ、出來テ居ルト思ヒマス、ソレデ腹案ヲ第一ニ御尋ネシテ、ソレカラ次ノ御質問ニ入りタイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 「ブラッセ」ヲ

行ヒマスル方法ト致シマシテハ、佛蘭西式ノ、ツマリ分ケ方ヲ總テ一ノ比率ニ依ッテ分ケル分ケ方ト、一、一、一ノ比率デナク、何等カ、或ハ五、三、二ニ致シマスカ、或ハ七、五、二ニ致シマスカ、一、二、三著馬ノ間ニ比率ヲ設ケル分ケ方トノ二ツデアリマス、昨日御話ニナリマシタ同種ノヤリ方ハ、寧ロ單勝式ヲ行ハナイデヤッテ居ル特殊ノモノト思ヒマス、ソレデ單勝式ト複勝式トヲ行フ場合ニ普通考ヘラレルノハ、一ノ比率ニ依ッテ分ケル分ケ方デアリマス、併シ一方ニ於テ一ノ比率ニ依ッテ分ケマス、三等ノ馬、第三著ノ馬ニ札ヲ入レタ人ノ配當ガ、却ッテ第一著ノ馬ニ札ヲ入レタ人ノ配當

ヨリモ多イト云フコトガ、場合ニ依ルト有リ得ルノデアリマス、ソレデアリマスノデ、一、二、三著ニ、必ズ何レノ場合ニ於テモ、一著ノ方ノ配當ヲ多カラシメルト云フ考ヘ方ガアルノデアリマス、ソレヲ假ニ日本式ヲ採ルト申シタノデアリマス、其方ガ宜イカドウカト云フ點ニナリマス、複勝式ト云フ單純ナル理論カラ云ヘバ、佛蘭西ノヤウナ一、一、一ノ比率ニ依ッテ分ケル方ガ當然デアラウト思ヒマス、併シ複勝式ハ日本デハ初メテノ試ミデアリマスカラ、ツマリ單勝式ニ近イ觀念ノ、一著ノ方ガ配當ガ多イト云フヤリ方ヲ採ルノガ、日本ニハ或ハ適シテ居ラナイカト云フ點ガアリマス、此二ツニ付テ實ハ研究シテ居ル次第デアリマシテ、今其何レヲ採ラウカト云フコトヲ、實ハハッキリ決メテ居リマセヌ、法案通過後直チニ省令ノ改正ニ著手スルノデアリマスガ、雙方一利一害ガアリマス、其點ヲ特ニ研究シテ、何レカニ決メタイト思フノデアリマス、是ハ嘗テ此法案ヲ改正スル議ノマダアリマセヌ際ニ、現行法ノ制度ニ於テモ、單勝式、複勝式ヲ行ヒマシテ、唯此度ノ改正案ノ如クニ各、一枚ツツ併セ賣ルコトハ出來マセヌケレドモ、選擇のニ一枚ヲ賣ルコトハ、必シモ現行法

デモ解釋上出來ナイコトハナカラウト云フコトカラ、馬政委員會ニ掛ケマシテ研究シタコトガアリマス、其際ノ馬政委員ノ諸君ノ御考モ、此今申上ゲルヤウナ風ノヤリ方ニ付テ、兩方ノ意見ガゴザイマス、佛蘭西式ノ方デナケレバイカスト云フ論ト、日本式ニ考ヘタ方ガ宜イト云フ論ト、兩方ノ論ガアリマス、是ハ各一利一害ガアルト思ヒマス、其點ハ實ハマダ何レト云フコトヲハッキリ決メテ居リマセヌ

○男爵關義壽君 只今ノ御説明デマダヨク

決ッテ居ナイト云フコトガ分リマシタ、サウシマス、日本ノ獨特ノモノヲ御作成ニナリマスヨリハ、佛蘭西式ノ方ガ理論上宜イヤウニ考ヘマスガ、其點ヲ尙ホ諄イヤウデゴザイマスガ、特ニ日本ニ獨特ナモノヲ御作成ニナルト云フコトニ付キマシテハ、佛蘭西式ヲ使用スルニ付テハドノ點ガ惡イノデゴザイマスガ、其點ヲ御研究ニナッテ居リマシナラ伺ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君) 只今申上ゲマス

所謂日本式ト云フ考ヘ方ノ起リマシタノハ、沿革のニハ、先程申上ゲマシタヤウナ單勝式複勝式ヲ併セ行フ場合デナク、現行法ノ下ニ於テ、單勝式ノ外複勝式モ行ヒマシテ、各、何レカ選擇のニ一枚ツツ買ヘルヤ

ウニシヤウト云フコトカラ考ヘタノデアリマシテ、其際ニ組織的ニ研究サレタコトデアリマス、此度ノヤウニ法律ニ依リマシテ、各、一枚ツツヲ發賣ヲ致シマスコトガ出來マスヤウナ際ニハ、若干考ヘ方ガ違、テ來ルカト思ヒマス、サウシテ佛蘭西式ニ於キマシテハ、先程申シマシタヤウナ點モゴザイマスガ、一方必ズ第一著ノ馬ニ配當ヲ多クシナケレバナラスト云フコトニ致シマス、計算上ハ相當多クノ不便ガアルノデアリマス、ツマリ瞬間ニ勝敗ヲ決シテ、勝敗ガ決シマシタ際ニ配當額ヲ決シテ、俱樂部デハ揭示ヲ出サナケレバナリマセヌガ、其爲ニ計算上割出シタ數字ハ各「フアンド」ヲ別ニシマシテ、勝札ニ入ッタ馬デ計算スル譯デアリマスカラ、必ズ一著ノ馬ガ等級ノ點カラ云ヘバ金ガ多イトハ決ラヌノデアリマス、從ッテソレヲ具體的ニ金ヲ多クスル爲ニハ、二等、三等ノ方カラ金ヲ持ッテ來ナケレバナラヌコトニナリマス、實施ノ上ニ於キマシテハ、相當計算上ノ不便ト云フヤウナコトガ起ル譯デアリマス、考ヘ方ト致シマシテハ、勝馬ヲ覘ッテ投票スルノデアアルガ故ニ、一著馬ノ拂戻金ガ二著馬ノ拂戻金ヨリ少イノハヲカシイト云フ思想カラ出テ居ル譯デアリマス

○男爵關義壽君 次ニ伺ヒタイノハ、サウ

シマス「ブラッセ」ヲ爲サイマス時ニ、昨日モ御話ガゴザイマシタガ、先ヅ一著、二著ニシテ置イテ、爾後順次一著二著、三著ニマデ及ボサウト云フコトデアリマスガ、是ハ如何ナモノデアリマセウ、初メカラ明瞭ニ一著、二著、三著ト御決メニナッテ居タ方ガ宜シイト思ヒマス、其點ヲチヨット……ドウシテモ一著、二著、三著ニシタ方ガ宜イト思フノデアリマスガ、チヨット御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ所謂「プ

ラッセ」ナルモノノ外國ニ於テ行テ居リマスノハ三著マデニナッテ居リマスガ、唯昨日申上ゲマシタノハ、我國ニ於キマシテハ、マダ初メテノコトデアリマスカラ、施行ノ際ニ、計算ノ關係、或ハ審判等ノ關係デ「トラブル」ガ起テハイカスト云フ大事ヲ取リマシテ、先ヅ二著迄ノ「ブラッセ」ヲヤリタイト云フ俱樂部ガアルナラバ、ソレヲ認メル方ガ、順ヲ逐ウテ進ムノガ宜イデヤナйкаト云フ考ヘ方カラシテ、ソレヲヤリマシタ次第デゴザイマス、今投票ヲ作リマス上カラ言ヘバ、原則ヲ三著迄ノ「ブラッセ」ニ致シテ置キマシテ、過渡時代ニハ二著迄ニ「ブラッセ」ヲ採用スル俱樂部ガアレバ、ソレ

ヲ過渡時代ハ認メルト云フヤウナ立法ヲスル方ガ、或ハ時宜ニ適シハシナイカト云フ考ヲ以テヤリマシタ次第デアリマス

○男爵關義壽君 サウシマス、今過渡時

代ト仰セニナリマシタガ、一二著ガ……(聽取シ難シ)ナルト思ヒマスガ、ドウデゴザイマセウカ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ實ハ各俱

樂部ノ現在ノ能力ト申シマス、サウ云フ點ヲ考慮シテ決メル必要ガアルト思ヒマスノデ、何レ政府ノ方針トシテ示ス點モゴザイマスガ、是等ニ對シテハ俱樂部ト意見ヲ交換ヲ致シマシテ決メタイト考ヘタコトモゴザイマス、其一事項ト致シマシテ、今ノヤウナ點ハ相當各俱樂部ニ依ッテ實ハ考ガ若干異ナルト思フノデゴザイマスガ、一兩年前ニ先程申シマシタヤウナ意味ニ於ケル單勝式ヲ行ハウト致シマシタ際ニモ、俱樂部ニ於テ色々意見ガマチノデゴザイマシタ、サウ云フヤウナ關係デ俱樂部ノ實力關係等モゴザイマスカラ、一律ニ致シタ方ガ宜シウゴザイマス、或ハ俱樂部ニ依ッテハ現狀ニ照シマシテ、漸進主義デ行クヤウニシタ方ガ宜イカ、ト云フコトニ若干ノ懸念ヲ持チマス爲ニ、昨日ノヤウニ御答ヲ致シタ次第デアリマス、今日デハ法律ニ於テ兩

方各一枚ヲ賣ルコトガ出來ルヤウニ改正法律デハ認メテ居リマス爲ニ、前ニ一度考ヘマシタヤウニ、一枚シカ賣レヌ場合ニ、選擇的ニ單勝式カ若クハ複勝式カノ何レカノ一枚ヲ賣ル場合トハ異ッテ、總テノ事情ガ大丈夫デアルト云フコトデアレバ、勿論ソレガ原則的ニ各國デ行ッテ居ルモノデアリマスカラ、サウ云フ風ニシタイト思ッテ居ル次第デアリマス、萬一ノ場合ノユトリヲ取ッテ實ハ申上ゲタ次第デアリマス

○男爵關義壽君 チヨット之ニ關聯シタコ

トデゴザイマスガ、今日ノ新シイ法案ニ依リマスルト、各俱樂部ニ於キマシテ「ブラッセ」ノ奴ト、又他ノ奴……單勝式ト各一枚ヅツ買ヘルト云フコトニナル、サウシマス、將來又法案デモ變ヘラレテ、是ガ二枚三枚ト云フ風ニ段々増スヤウニナルト非常ニ又思想上ニイケナイト思ヒマスガ、是ハ必ズ二枚ヨリ増サナイト云フ御考デアリマス、各一枚ト云フコトデ……

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ一般ノ社

會ノ競馬ニ對スル考ヘ方ノ狀況竝ニ購買者等ノ狀況ノ變化ニ依ルコトト思フノデアリマスカラ、將來永久ニ變化シナイト云フコトハ只今デハ考ヘテ居リマセヌ、只今ノ程度ニ於テハ此改正案ガ適當ト考ヘタ次第デゴ

ザイマシテ、將來ノコトハ又別ニナルト思ヒマス、其時ノ社會一般ノ狀況ニ依ルト思ヒマス

○男爵關義壽君 昨日ニ矢張り關聯シタコ

トデ、競馬回数ノコトデゴザイマスガ、十一ノ競馬場デ以テ、マア全部開イタトスレバ、一年ニ十六日、殆ド十一箇所デ以テ一年ノ半分ハ競馬ニ使用シテ、一年ノ中ニ二日ニ一遍競馬ガヤッテ來ルト云フヤウナ、ソコニ非常ナ競馬熱ガ盛ニナル譯デアル、是ハ一方カラ馬事思想ノ普及上カラ云ヘバ非常ニ宜イノデゴザイマスガ、弊害モ亦非常ニ大キイノデゴザイマス、殊ニ昨日御話ニナッタ如ク、或ハ今日承ッタノデスガ、出走馬ニ過ク機會ヲ與ヘル必要ガアルト云フ御話ノヤウデアリマスガ、私共ハ寧ロ短縮シタ方ガ却テ宜クハナイカト思ッテ居ルノデゴザイマス、ソレデ十六日開催ヲスルコトニ付テ、マダ他ニ理由ガゴザイマセウカ、ソレヲチヨット詳シク伺ヒタイノデゴザイマス

○政府委員(戸田保忠君) 八日ニ致シマス

コトハ、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、現在ノ各俱樂部ノ狀況ニ依リマシテ、一日ニ十五「レース」モ十六「レース」モヤラナケレバナラスト云フヤウナ俱樂部ガアルノデゴザイ

マス、ソレハ現實ニアルノデゴザイマスガ、十五「レース」モ十六「レース」モ致シマスコトハ、寧ロ弊害ガ起ルノデアリマス、是ハ日没ニカ、デモシナケレバナラスト云フヤウナコトニナリマスカラ、動モスレバ公正ナ競馬ヲ行フノニ、不平ヲ懷カナケレバナラヌヤウナコトモ起ラスト限ラナイ、暗クナリマシテ、競馬ヲヤルト、一方ニ於テ馬ノ危険ト云フヤウナコトモ起リマス、多衆觀覽者ノ相手ノコトデアリマスカラ、一日ニ非常ニ澤山ノ回数ノ競走ヲ致スト云フコトハ、如何ナモノカト思フノデゴザイマス、ソレハ外國等ニ於キマシテモ、日本ヨリハ非常ニ一日ノ「レース」ノ回数ガ少イノデゴザイマス、大抵六七回デゴザイマス、日本デハ特殊ノ事情ニ依リマシテ、以前ハ競馬法ノ施行ノ當初ハ十回デゴザイマシタ、一日ノ「レース」ノ原則ガ十回デアリマシタノガ、障礙物競争ヲ入レル爲ニ、其數年前カラ十一回ニ致シマシタノデゴザイマス、理想カラ申セバ、今原則ト致シテ居リマス十一回モ既ニ多イト思フノデゴザイマス、成ルベク私ハ一日ノ「レース」ノ回数ノ原則ガ十回位ノ方ガ相當ト考ヘテ居リマス、是ハ俱樂部ヲ通ジテ昭和五年ノ實蹟カラ考ヘマスト、假ニ十回ト致シマスレバ十

五日弱ニナリマス、ソレカラ十四・六九ノ數字ガ出マス、今日ヤッテ居リマス原則ガ一日十一回ノ原則ニ致シマシテモ十三日餘ニナリマス、サウ云フヤウナ關係デ、昭和四年度ノ實蹟カラ申シマシテモ、俱樂部全體ヲ通ジテ申上ゲマスレバ、詰リ開催ノ日數ガ足ラナイト云フコトニナル次第デゴザイマス、其他ニ一方ニ於キマシテ、昨日詳シク申上ゲマシタノデ、今日ハ更ニ申上ゲマセヌガ、競馬ノ能力鍛鍊ヲ要スル、殊ニ馬事カラ申シテモウ少シ馬ノ能力鍛鍊ヲ致スノニ、出走ノ機會ヲ與ヘル必要ガアリマシテ、此兩方ト相俟テ日數ヲ増加スルコトニ致シマシタノデゴザイマス、此現狀ニ即シテ考ヘマスト、八日全部ヲドノ俱樂部ニモ總テ八日致サセル必要ハ感じテ居リマセヌノデゴザイマス、先程モ申上ゲマシタヤウニ、只今申上ゲマスルヤウナ理由カラ、八日マデハ開キ得ルト云フコトニ致シマシテ、俱樂部ノ狀況ニ依テ六日デ足ルモノハ六日デ差支ナイト考ヘテ居リマス、併シ御尋ノアリマシタヤウニ、著シク日數ガ増加シテ、年中競馬ヲヤッテ居テ其弊害ヲ助長スル處ハナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、此點ニ付キマシテハ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、八日以内ト云フコトニナリマシ

テ、マア假リニ約半分位ノ俱樂部ガ八日行フヤウニナッタト假定イタシマスレバ、今日デハ若干各俱樂部ノ間ニ日割ガ衝突シテ居ルノガゴザイマスガ、八日以内ト致シマス爲……是ハ番組ノ作り方ニ依リマスケレドモ、或ハ關東ノ方ト關西ノ方ハ日割ガ詰リ同一日ニ行ハレルト云フノガ、今日ヨリ以上多クナルト思ヒマス、サウスレバ開催ノ日數カラ申セバ延日數ハ多クナリマスケレドモ、競馬ノ開催セラレテ居ル期間カラ申セバ、今日ヨリ場合ニ依テハ減少スルコトニナルカモ知レマセヌ、ナリ得ルト思フノデアリマス、ソレカラ今日ハ六日競馬ノヤリ方ハ四日競馬時代ト同ジヤウナヤリ方デ、唯競走ノ種類ハ著シク改マリマシタノデアリマスガ、最後ニ優勝「レース」ヲ行フト云フヤウナ點カラ申シマシテ、六日競馬ト四日競馬トノヤリ方ニ付テ著シキ變化ガナカッタ爲ニ、詰リ俱樂部ニ依リマシテハ三日續ケテシマシテ、間ヲ少シ休ンデ、更ニ後ト三日續ケルト云フヤウナコトガ行ハレテ居ルノデアリマス、是ハ法ノ改正ノ後ニ於テハ小サイ俱樂部等ニ於テハ或ハ已ムヲ得ナイト思フノデアリマスルガ、理想ト致シマシテハ、土曜ト日曜日ニ競馬ヲ成ルベク行ハシメルヤウニ致シマシテ、金曜日デ

アルトカ月曜日デアルトカ云フヤウナ、詰リ働ク日ニハ成ルベク競馬ヲ行ハナイ方ガ、理想トシテハ結構ト思フノデアリマス、八日以内ト云フコトニ致シマスレバ、競馬ノ開催ノ認可ニ當リマシテモ、成ルベクサウ云フ風ニ仕向ケテ行キタイト思ヒマス、其爲ニ一方競馬ノ興味ヲ害スル處ナシヤト云フ懸念モゴザイマスガ、此方ハ番組ノ編成ノ仕方ト、ソレカラ又馬ノ疲れル問題ハ番組ノ編成ヲ從來トハ著シク變ヘテ行キタイト思フノデゴザイマシテ、此方ノ缺點ハ番組ノ作り方ニ依テ改善ガ出來ルト存ジマスノデ、只今申上ゲマスルヤウナ方法ニ依テ實施ヲ致シタイト思ヒマスカラ、社會風教上ニ及ボス惡影響ト云フモノハ、八日ニ致シタ爲ニハ起ラナイモノト考ヘテ居ル次第デアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 關男爵ニチヨト申上ゲマス、只今速記者ノ方カラ申シテ參リマシタガ、モウ少シ御高聲ニ願ヒタイ、斯ウ云フコトデアリマス

○男爵關義壽君 今大變詳シク御話ヲ伺ヒマシテ能ク了解シマシタガ、ソレデ八日ト致シマシタ其日割ヲ、土曜日曜ニ爲サルト云フコトハ、非常ニ私ハ元カラ考ヘテ居ルコトデアリマス、ソレデ回数ヲ減ラシテ日

ニチヲ増スト云フナラバ私ハ非常ニ宜イト
思ヒマスガ、回数ハ八回位ニシテ日ニチヲ
増スト云フコトハ、ドウシテモ出来ナイモ
ノデスカ、ソレガ一ツト、其次ニ、日ガ長
クナリマスルト、審判方法又其他ニ付テ少
シ顧慮スル點ガアリハセヌカト思ヒマス、
例ヘテ言ヘバ、ドウシテモ長クナリマスカ
ラ玆ニ、八百長ト云フコトハ別ニゴザイマ
スマイガ、勝ッテ勝馬ガドイテ行ク、自然ニ色
色ナ餘リ優秀デナイ馬ガ殘テ行クコトニ
ナリマスルト、此勝負ノ「ゲーム」ニ付テ、審
判上非常ナ手落トカ、サウ云フコトガ起リ
ハシナイカト顧慮シマス、サウ云フ點デア
リマス

○政府委員(戸田保忠君)

只今六日競馬ニ
ナリマシテ、三日ヅツ行テ最後ニ優勝競走
ト云フ爲ニ、或ハ賞金ノ關係ヲ考ヘマシテ、
二等賞ニナルコトヲ狙フト云フヤウナ問題
ガ無イデモナイノデアリマス、其點ハ先程
申上ゲマシタヤウニ、今度ノ八日競馬ニ付
テハ、番組ノ編成ノ仕方ヲ全然從來トハ變
ヘテ考案ヲシナクテハナラヌト思ッテ居リ
マス、六日競馬ニ於テハ八日競馬ニ比シテ
ハ稍、何ト云ヒマスカ緊張味ヲ缺クノデハ
ナイカト云フヤウナ非難モ起ッテ居ルノデ
アリマス、其點ハ寧ロ土曜日曜、土曜日曜

ト云フコトニシマシテ、出場馬モ場合ニ依
リマシテハ八日延ベッテラニ出場ヲ許スヨ
リハ、或ル制限ヲ附シテ競馬ノ番組ノ編成
ノ仕方ハ從來トハ全然變テ仕方ニスルコ
トガ出来ヤウト考ヘテ居ルノデアリマス、
只今御話ノアリマシタ審判等ニ付テノ弊害
ハ起ラナイヤウニ計畫イタシタイト思ヒマ
ス、是ハ番組ノ作り方等ニ依リマシテ其弊
ガ起ラナイヤウニ出来ルト信ジテ居リマス

○子爵數篇鷹君

チヨット只今ノコトニ關
聯シテ御伺イタシマス、此日數ヲ殖ヤスコ
トハ、八日以内デアルカラシテ、或ル俱樂
部ハヤルカモ知レヌケレドモ、或ル俱樂部
ニ於テハヤラナクトモ宜イト云フヤウナ御
説明デゴザイマシタガ、此前改正ニナリマ
シタ時ニモ、矢張り六日以内ト云フコトニ
ナッテ居リマス、當初ハ或ル俱樂部ハ五日
ナッタコトモゴザイマス、結局ハ皆六日ニ
ナッタノデゴザイマス、今度モ八日ト云フコ
トニナリマスレバ、無論收入ノ點カラ申シ
マシテモ、俱樂部ハ必ズ八日ニ致スノデナ
カラウカト私ハソレヲ懸念イタシマス、從
テ又八日ニスレバ或ハ土曜日曜ニヤッテモ
宜イト云フヤウナ御説デゴザイマシタガ、
若シ全部八日ト云フコトニ致シマスレバ、
是ハ衝突スルヤウナコトニ相成ルト考ヘマ

ス、結局弊害ハソコニ醸シテ來ハシナイカ
ト云フ懸念ガアリマス、其點ヲモウ一ツ伺
ヒタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ色
色ゴザイマスガ、成程速歩ソレカラ障礙等
ハ殖エテ居リマシテ、一回ノ競馬ヲ甲、乙
二回ニ分ケテヤッテ居リマス、併ナガラ元來
此速歩、障礙等ヲ駈足ト同一馬場ニ於テヤ
ルト云フノハ無理ナ話デアラウト考ヘルノ
デアリマス、無論、日本ノ障礙競走ハ眞ノ
障礙ト云フコトハ出来ナイデアラウト思ヒ
マス、從テ私ハ將來ハ矢張り外國等デ行ハ
レル如ク、速歩ハ速歩、障礙ハ障礙ト得意
ノ狀況ヲ備ヘタル馬ニ於テ行フノガ至當デ
アラウト考ヘルノデアリマスルガ、現在ニ
於テハ左様ナコトモ馬ノ關係上出来難イト
思ヒマスルガ、ソコデ只今ノ二日間ヲ御延
バシニナッタト云フコトニ關聯イタシマシ
テ、無論優秀ナル騎手モ居リマスルガ、同
日ノ中ニ或ル場合ニハ速歩ニ乗リ、又障礙
ニ乗リ、駈足ニ乗ルト云ウコトハドウモ是
ハ少シ色ミナコトニ於テ弊害ガアルンデヤ
ナカラウカト考ヘマスルノデ、日ヲ御延バ
シニナリマスレバ……是ハ多少希望見タヤ
ウニナリマスルガ、一日ニ速歩トカ或ハ障
碍トカ云フヤウナコトニ御ヤリニナリマス
レバ、無論大衆ノ目カラ見マスレバ、興味

ヲ或ハ殺グカモ知レマセヌデスケレドモ、
サウ云フ風ニ御ヤリニナリマスレバ延長ヲ
セズニ或ハ濟ムノデハナイカト云フコトモ
考ヘルノデアリマスガ、其點モ一ツ伺ッテ置
キマス

○政府委員(戸田保忠君)

御尋ノ初メノ點
デゴザイマスガ、是ハ此前ハ出走馬ノ關係
ト特殊競争ヲ特ニ行フ爲ニ改正ヲ致シマシ
タヤウナ關係カラ、六日以内トナッテ居リマ
スガ、此度ノ法案ヲ御説明イタシマス場合
トハ説明ノ方法ガ違テ居リマシタノデ、
四日カラ六日ニ延バスニ付テハ、之ヲ全部
「アングロアラブ」ノ競走ト特殊競走ニ當テ
タイト云フ意味デ法律ノ表デハ同ジク六日
以内デハアリマシタケレドモ、農林省トシ
テノ計算ハ二日延ビタモノヲ總テ之ニ當テ
ルト云フ意味カラ二日増スコトニ新方針ヲ
認メテ頂クト云フ所マデノ原案ヲ出シテ
居ッタノデアリマスガ、此度ノノト稍、趣ヲ
異ニシテ居リマスガ、從テ此前ノ改正ニ依
リマシテハ、日數増加ニ依ッテ得テ競走回数
ヲ全部「アラブ」「アングロアラブ」ノ競走ト
ソレカラ速歩競走、障礙競走ニ當テマシテ、
各俱樂部ニ屬行イタサセマスヤウナ次第デ
アリマス、此度ノハ一方ニ於テ能力鍛鍊ヲ
要スル方面等ノ關係モゴザイマスルガ、一

方ニ於テ、現狀ニ於キマシテ十數回ニナルト云フヤウナ現狀カラ、此儘デハ實狀ガドウモ面白クナイト云フヤウナ點カラ出發イタシテ居リマスノデ、昨日以來申上ゲテ置キマシタヤウニ、此各俱樂部ニモ八日ヲ厲行セシメヤウトハ考ヘナイノデアリマス、唯八日マデ延長イタシマス場合ニ付テ、此競走ノ種類カラ矢張り「アングロアラブ」ノ障礙競走、速歩競走ヲ成ルベク主トシテ行ヒタイトハ考ヘテ居リマスノデアリマスガ、此前ノ改正ノ時トハ餘程其出發ニ於テモ異ニシテ考ヘテ居リマスルカラ、改正案ガ通過イタシマシタ場合ニ、各俱樂部ニハ日ヲ強制スル意思ハ持ッテ居リマセヌ次第デアリマス、ソレカラ先程御尋ガゴザイマシタノデスガ、結局各俱樂部トモ八日ニナリハシナイカト云フコトデゴザイマスガ、是ハ番組ノ作り方ニ依ッテハ、私ハサウ云フコトハ影響スルモノト思ヒマス、番組ニ付テハ今マデ面白クナイト思ハレル點、竝ニ八日ニ致シマスニ付テノ各俱樂部ノ狀況其他ノ實狀ヲ考慮イタシマシテ、此度ハ餘程考ヘテ作リタイト思ッテ居リマス、從ッテ實狀カラ申シテ八日ト云フ必要ガナク又八日ヤッテハ俱樂部ノ經濟狀態等モ持テナイトコロヲ強ヒテ八日ニ、他ノ方ガ八日アル爲

ニ無理ニ八日ニシナケレバナラヌト云フコトノ起ラスヤウニ考慮イタシタイト思ヒマス、ソレカラ障礙競走、速歩競走等ヲ成ルベク一律ニ他ノ競走トゴタ／＼ニ行ハナイデ區分シテ行フ方ガ宜イデハナイカト云フ御意見デゴザイマスルガ、其點ハ理想トシテハ私共モ同感デゴザイマス、併シ今日ノ我國ノ競馬ノ狀況カラ申シマス、今直チニソレヲ行フコトハ若干無理ガアラウト思ヒマス、今度八日ニ致シマシタ場合ニハ、私トシテハ成ルベクハ或ハ障礙「デー」トカ或ハ速歩「デー」トカト云フヤウナモノガ出來ル方ガ宜イトハ考ヘルノデアリマス、六日ノ競馬ニ於テソレヲ作ルト云フコトハ事情ガ許サヌト思ヒマスガ、八日ニ致シマシタ場合ニハ、或ル程度マデ其障礙「デー」ガ實現スルダラウト思ヒマスルガ、是モ八日ニ致シマシタナラバ必ズサウ致スカト云フコトハ、ドウモマダ無理デハナイカ、是ハ人ニ依ッテ意見ガアルノデアリマスガ、我ミハ速歩「デー」ト云フモノヤ障礙「デー」ト云フヤウナモノヲ設ケレバ非常ニ興味ガナイト考ヘル方ガアリマスルシ、逆ニ却ッテ興味ガアルト云フ考ヘ方モアル、理想ハ成ルベクサウ云フコトヲ考ヘマスケレドモ、此際八日ニ致シマシタ場合ニ行フノニ、直チニ

或ハ障礙「デー」、速歩「デー」ト云フヤウナ番組ヲ作ルガ宜イカドウカト云フコトニ付テハ、是ハ現狀ト照應シテ考ヘナケレバナリマセヌカラ、直チニソレヲ行フ迄ニハ餘程考究ヲ要スルコトト考ヘマス、將來ハ理想ハソコニアルト思ヒマスガ、八日ニシタナラバ直チニ行フカドウカト云フコトハマダ私共ハ若干懸念ヲ持ッテ居リマス

○子爵西尾忠方君 只今ノ日數増加ニ付テ御説明ガアツタガ、昨日來ノ日數増加ノ理由ガ一面其馬ノ頭數ガ現實ニ殖エテ來タ、出場頭數ガ殖エテ來タト云フコトト、又一面ニハ馬政計畫上三千頭ノ種馬能力檢定ヲシタイト云フ御希望デアリマスルト、此日數増加ト云フコトハ矢張り強要シナケレバ、其目的ガ達セラレナイヤウニ思ヒマスノデスガ、其邊ハドウ云フ御考デゴザイマスカ

○政府委員(戸田保忠君) 御尋ノヤウニ二ツノ理由カラ日數ヲ増加スルノデアリマシタガ、現狀ニ即シテ考ヘマスケレバ、直チニ各俱樂部ニ未ダ強要シナケレバナラヌト云フ程度デハナイ、是ハ多分御配リシテアルト思ヒマスガ、昭和五年ノ實績ノ方カラ見テモ、各俱樂部ノ狀況カラ見テモ、今朝程カラ御質問ガアルヤウニ、俱樂部ニ依ッテハ又集ラヌ所モ無イデハナイ、或所ニハ集ル、或所ニハ集ラヌデハナイカト云フ御質問ノアリマスヤウナ實況デゴザイマス、從ッテ各俱樂部一律ニ之ヲ行フ必要ハナイト思ヒマス、ソレカラ又是ハ餘程無理ガ出來ルト思ヒマス、併ナガラ一方ニ於テ六日ノ競馬デハ無理モアル所ガゴザイマス、サウシデ其爲ニ出場馬ノ出走機會ヲ與ヘラレナイ虞モアル、サウシテ又特ニ出走ノ機會ヲ與ヘラレルガ其爲ニ日暮迄モヤラナクテハナラヌ、ソレニハ餘程無理ガ出來ルト云フヤウナ所モアルト云フヤウナ狀況デアリマスカラ、八日マデ行フコトガ出來ルヤウニ致スノデアリマシテ、今日ノ現狀デ總テノ俱樂部ニ一律ニ八日行ハシメナクテハナラヌト云フ所マデハ考ヘテ居ラヌ次第デアリマス

○子爵西尾忠方君 サウスルト或ル俱樂部デ十回以上行ッテ居ッタヤウナ所トカ、或ハ一回ノ競走ガ二ツニ分レナケレバ出來ナイヤウナ出走馬ノ多イヤウナ所ニハ、矢張り此八日以内デ宜イト云フコトデ、六日デ御許シニナッテ御置キニナルト、一面此ノドウモソコガウマク、今度ノ日數増加ト云フコトノ趣旨ガ、十分ニ徹底セシメル上ニ於テハ、ドウシテモ此八日ニスル、之ヲヤラセルト云フコトテナイト目的ヲ達セナイヤウ

ニ思フ、競馬ノ現實ニ即シテ居ル點モ無論アリマセウケレドモガ、併シ一面斯ウ云フ意味ニ於テハ又當局ニ於テハ十分ナル頭數ヲ競馬ノ能力ヲ檢定シタイト云フ御希望デ、是ハ非常ニ強イト思ヒマス、馬政計畫上サウスルト云フト、出來ルダケ大多數ノ俱樂部ニ八日ヲヤレト云フ方ニ強要ヲナサラスト云フト、其目的ヲ達スルコトハ出來ナイデヤナイカト思フ、ソレカラ又一面尙チヨット引續イテ序ニ御伺シマスガ、此自然ノ傾向ニ任セテ置ケバ、段々馬ガ殖エテ來ル、斯ウ云フ傾向ハ矢張り今日ト同ジヤウニ又日數ヲ増加シナケレバナラスト云フヤウナコトニナルノデヤナイカト思フノデアリマスガ、何カ是等「サラブレッド」ノ種類ニ相當ノ制限ヲ御加ヘニナッテ、或ハ登録馬ヲ精選シテ、精銳主義デ競馬ヲサセルト云フヤウナ御考ハナイノデアリマセウカ、サモナイト云フト折角此十一ノ公認競馬ト云フモノガ法律デ許サレテ居ッテ、譬ヘテ言ッテ見レバ、此公認競馬ト云フモノハ一種國家的ノ機關ト云ッテモ宜イカト私ハ思フノデス、サウシテ其十一ノ競馬俱樂部ニ於テハ、全國的ニ優秀ナ馬ヲ其處デ能力ヲ檢定スルト云フ趣旨デ是ガ出來テ居ルノデアリマスカ、成ルベク其處ヘ出ル馬ト云フモノハ

全國的ニ優秀ナ馬ヲ精選シテ出ス、サモナイト云フト、唯日數ヲ増加シテ馬ノ頭數ガ現實ニ殖エテ來タト云フコトニ委シテ置クト、馬ノ資質ガ非常ニ低下シテ行ク、一面此百幾ツノ地方競馬モアルノデアリマスカラ、是ト公認競馬ト相俟ッテ、公認競馬ハドコ迄モ全國的ニ、最モ優秀ナモノダケヲ此處デヤルト云フ趣旨カラ行ケバ、左程之ヲ殖ヤス必要ガナイノデヤナイカト云フヤウニ私ハ考ヘラレマスガ、其邊ノ御考ヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君)

御尋ニナリマシ

マスガ故ニ、何レニ致シマシテモ實狀カラ申シマシテモ、此理想ノ點カラ考ヘマシテモ、現在ノ日數デハ、非常ニ馬ノ出走ノ機會ヲ與ヘル爲ニ無理ガアリマスカラ、八日以内トスルノデアリマス、其爲ニ劣等ナ馬ノ出ルト云フヤウナ弊害ヲ生ズルコトガアレバ、ソレハ先程鍋島男爵カラモ御話ガアリマシタヤウニ、檢査等ノ方法ニ依リマシテ、相當「セレクト」セナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○男爵西尾忠方君

劣等ト云フヤウナ意味デハナイノデスガ、ヨリモット良イ馬ダケヲ公認競馬デヤルト云フヤウナ意味ニ伺ッタノデス、其點ハ一應當局ノ御説明ヲ伺ッテ置キマス、次ニ少シ細カイコトデアリマスガ、制限超過額ヲ購買者ニ拂戻スト云フコトガ、命令デ之ヲ拂戻スコトガ出來ルコトニナリマス、俱樂部ノ財政狀況ニ依ッテ多少手加減ナサルヤウニ昨日伺ヒマシタガ、サウシマススト或ル俱樂部ハ全部返シテ居ル、或ル俱樂部ハ若干ハ俱樂部ニ保留シテ、アトノ殘リヲ一般購買者ニ返スト云フコトニナリマス、何カ非常ニ紛擾ガ起リハシナイカト思フノデス、ソレ等ニ付テドウ云フ御考ガアリマスカ

○政府委員(戸田保忠君)

昨日申上ゲマシ

タ趣旨ハ私ノ言葉ガ或ハ足りマセナカッタカト思ヒマスガ、俱樂部毎ニヤリ方ヲ命令デ變ヘル意見ハ持ッテ居リマセヌ、俱樂部ノ財政關係ヲ考慮シマス場合ニハ、場合ニ依ッテ或ハ全額返サナイデ、半額ヲ先ヅ返ス制度ヲ採ッテ見ルガ宜イト云フヤウナコトヲ考ヘマシタ爲ニ、理想トシテ御答ヘ申シタ次第デアリマス、各俱樂部ニ差異ヲ設ケル考ハゴザイマセヌ、各俱樂部ノ財政狀況ノ方ハ政府納付金ノ方ニ於キマシテ最高ガ百分ノ六デアリマスガ、最低ハ百分ノ一カラ出來ルノデアリマスカラ、其方ノ賣上高ノ少イ所ハ收入ガ少イト云フコトニナリマス、從來這入ッテ從來俱樂部ノ收入ニナリマシタ制限超過金ガ無クナリマシテモ、大體差支ナイト考ヘル次第デアリマス、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、唯端數ノ點デアリマスガ、端數ノ點ハ矢張り俱樂部ニ殘サウニシタイト思ヒマス、是ハ非常ニ計算ガ面倒デアリマスカラ……

○子爵西尾忠方君

其點ハ能ク分リマシ

タ、サウシマス何デゴザイマスカ、政府ノ公納金ト云フモノハ、賣上高ノ率ニ依ッテ決マッテ居ルノデアリマスカ、或ハ財政ノ狀況ニ依ッテ其公納金ヲ適當ニ政府ニ於テ手加減ヲ爲サルコトガ出來ルヤウニナッテ居

ルノデスカ、其點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君) 納付金ハ各俱樂部

部ノ狀況ニ依ッテノ手加減ハムツカシウゴザイマス、詰リ賣上ノ高ニ依ッテ決メテ行クノガ先ヅ現在ノ制度デアリマスガ、矢張り其方法ニ依ルノ外ハナイト考ヘマス、唯俱樂部ノ財政狀況ヲ申シマスト、概シテ所謂大俱樂部ノ方ガ小俱樂部ニ比シテ財政ガ裕デアアルノデアリマス、小俱樂部ガ財政ガ困難デアアルノデアリマスノデ、此意味デ申上ゲタ次第デアリマス

○子爵西尾忠方君 サウシマスト實際今日

ノ十一競馬俱樂部ノ中ニハ多少ノマダ財政ガ裕デナイ所ガアルヤウニ聞イテ居リマス、ノミナラズ舊債モ十分ニ完済シテ居ラス所モアリマスガ爲ニ、經濟ニ可ナリ困難ヲ感ジテ居ルヤウナ狀態デアリマス、サウシテ今回此競馬法ノ改正ニ依リマシテ色ミ諸般ノ新設備ヲヤラナケレバナラス、同時ニ此日數増加ト云フコトモ相俟ッテ可ナリソコニ困難ヲ來シハシナイカ、ソコデ政府ニ於テ相當ニ是等ノ財政ノ裕デナイ俱樂部ヲ、完全ニ行クヤウニ助長サレルト云フヤウナ手加減ハ、ドコニモ出來ナイト云フコトニナリマスガ、其點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君) 制限超過ノ拂戻

ノ點ガゴザイマスケレドモ……馬券ノ總賣上高ノ關係ト、ソレカラ政府ノ納付金ガ今日デハ最少ノ俱樂部、最モ賣上ノ少イ俱樂部デモ百分ノ二ニ實際ハナッテ居ルノデアリマス、サウシテ、一方ニ於キマシテハ政府納付金ノ半額、二分ノ一マデノ金ヲ地方稅トシテ取ラレル形ニナッテ居リマス爲ニ、實際ハ稅トシテ取ラレナイデモ……其稅ヲ免ジテ貰フ爲ニ、稅ヲ取ラレマスト競馬ノ施行ガ非常ニ混亂ヲ來シテ競馬ノ施行ガ圓滿ニ出來マセスカラ、其金ヲ俱樂部ガ代テ納メテ居ルヤウナ狀況デアリマス、政府納付金ノ二分ノ一マデノ經費ヲヤッテ居リマスヤウナ狀況デアリマスノデ、此度ノ改正ハ最高ガ百分ノ六デゴザイマスカラ、其上ノ方ノ押ヘ方ヲ申セバ、大體ニ於テ俱樂部ノ方ハ今日ヨリ著シク經濟狀況ガ惡クナルト云フヤウナコトハナイト思ヒマス、此改正ニ依ッテ俱樂部ノ經濟狀態ヲ非常ニ改善スルト云フコトデゴザイマセヌ、大體今日ト同ジ程度デゴザイマス、ソレカラ賣上ノ少イ俱樂部ノ方カラ云ヘバ今日ハ最低百分ノ二ニナッテ居リマスガ、寧ロ只今考ヘテ居リマス所デハ、最低ハ百分ノ一ニシタ方ガ適當デハナイカト考ヘテ居リマス、從テ賣上金ノ少イ方ノ俱樂部ハ、其方ノ支出

ハ減ル譯ニナリマス、ソコデ大キイ俱樂部ニ於キマシテモ、小サイ俱樂部ニ於キマシテモ、此度ノ改正ニ依ッテ現狀ヨリ惡クナルトハ考ヘナイ次第デゴザイマス

○子爵西尾忠方君 其點ハチヨット意見ニ

ナルカモ知レマセヌガ、實際現狀ト申シマシテモ、今日ノ競馬場ノ有様ハ實ニ丸デ芋ヲ洗フヤウナ有様デ、馬ノ鑑識ハ出來ナイシ、場内ノ空氣ハ非常ニ惡イノデス、ドウカシデアノ競馬場ヲ和カナ氣分デ、馬ヲ鑑識シ、一面一日ノ行樂ニ日ヲ費ス爲ニ、又一面社交的ナル一ツノ機關ト云フモノニシテ、段々品ノ好イモノニシテ、所謂歐羅巴ヤ亞米利加アタリデ行ハレテ居ルヤウニ、氣分ヲズット上品ニシナケレバ競馬百年ノ存在ハ非常ニ危險デヤナイカト、サウ云フ方面カラ非常ニ私共ハ心配シテ居ルノデアリマス、デアリマスルガ、今迄ハ過剩金ト云フノニ依ッテ可ナリ相當財政上ノ援助モ出來テ居ッタヤウナ風デアリマスルガ、今度ハソレヲ拂戻スト云フコトニナリマスト、ナカノ現狀ヨリ一步進シテ競馬場ノ改善ヲスルト云フコトハ、可ナリ困難カト思ヒマスガ、併シ又一面救護法ノヤウナ社會事業ニ使フコトハ已ムヲ得ナイシ、又競馬ガ相當ニ社會的ノ事業ニ大イニ貢獻スルト云

フコトハ競馬自體ノ爲ニモ宜イカト思ヒマスガ、多少意見的ニナリマシタガ、サウ云フヤウナ方面ニ付テハ、當局デモ十分一ツ御考慮ヲ下サレテ、現狀ヨリ惡クナラスナラスト言ハレルガ實際此度ノ改正案ニ付テハ、色ミ新設備ヲスルト可ナリ費用ガ掛ルノデヤナイカト思ッテ居リマスガ、其點ハ色ミ多少意見ニナリマシテ恐入リマシタガ、最後ニチヨット承ッテ置キタイ、ノハ、昨日鍋島男爵ノ御質疑ガゴザイマシタガ、從來種馬購買ニ付テ購買官ノ考如何ニ依ッテ、馬ガ替ッテ居ッタノデヤナイカト云フヤウナ憂ガアルト仰セニナリマシタガ、サウ云フ御話ガアリマシタガ、是ハ大體ニ於テ馬政方針ガ定マッテ居リマスシ、其點ニ付キマシテモウ少シ詳シク承ッテ見タイと思ヒマスガ、例ヘバ一面堅實ニ……外國アタリデ或ル種類ノ馬ガ非常ニ良イト云フヤウナコトダケデ、直チニサウ云フ馬ヲ購買ヲシテ來テ、日本ニ輸入スルト云フコトハ、既ニ第二計畫ガモウアト四五年デ終ラウトスル此際ニ、今迄ノ過去ノ非常ナ努力ト云フコトヲ如何ニモ度外視シタヤウナヤリ方デヤナイカ、馬政方針ト云フモノハモウ確乎トシテ定マッテ居ル、從ッテ其種馬ノ供用方針ハ日本ノ現實ニ即シタモノトシテ、サウ其一時

ノ外國ノハヤリトカ何カデ變ルベキモノデ
ナイヤウニ思ヒマスガ、其點ヲモウ少シ當
局ノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君)

只今御尋ノ點ハ

御話ノアリマス通りニ、年々農林省カラ出
マス購買官ハ馬政方針及ビ馬産供用ノ方針
ガ馬政委員會ニ依テ定マツテ居リマスカラ、
其範圍内ニ於テノ馬ヲ買ッテ居リマスガ、購
買官ガ自分ノ趣味ナリ嗜好カラ勝手ニ馬ヲ
買ッテ來ルト云フコトハ、從來ト雖モゴザイ
マセヌガ、今日モ其點ハ矢張り同様デゴザ
イマシテ、馬政方針ニ於テ定メラレタル範
圍内ニ於ケル馬ヲ年々買入レテ參リマスノ
デ、購買官ノ趣味ナリ嗜好ニ依ッテ馬ヲ買
テ來ルト云フコトハゴザイマセヌ

○子爵西尾忠方君

サウ云フ話デアレバ誠

ニ結構ナコトデアリマス、細カイコトヲモ
ウ一ツ序デニ承リタイノデスガ、日本ノ馬
政方針デ馬ノ毛色ガ統一シテアルヤウニ聞
イテ居リマスガ、最近大分白イヤウナ馬ガ
這入ッテ來ルデ、是ハ軍事上ノコトデモアラ
ウト思ヒマスガ、サウ云フコトハ如何ニモ
ヲカシイト思フ、非常ニ努力シテ毛色ノ統
一ヲシテ、ソレヲ今日變ヘルト云フコトハ
サウ云フ必要ガアルカドウカ、其點ヲ伺ヒ
タイ

○政府委員(戸田保忠君)

毛色ノ點ハ主ト

シテ軍事上ノ關係カラト思ヒマスガ、白イ
馬ハ宜シクナイト云フコトデアッタノデア
リマスガ、最近ニ於テ軍部ノ方デモ白イ馬
モ差支ナイト云フコトニナリマシタノデ、
此毛色ノ關係ハ其ノ根源ガ軍事上ノ問題カ
ラ出發シテ居ルノデアリマス、從ッテ軍部ノ
方デ白イ馬デモ差支ナイト云フコトデアレ
バ、農林省トシテモ白イ馬デ差支ナイト云
フコトニナッタ次第デアリマス、從ッテ種牡
馬ニ於テモ最近農林省モ白イ馬ヲ買ッタノ
デアリマシテ、是ハ栗毛デモ葦毛デモ差支
ナイト云フコトニナッタカラデアリマス

○子爵西尾忠方君

是ハ陸軍當局カラデ

モ、ドチラカラデモ宜シウゴザイマス、此
點ニ付テモウ一應伺ヒタイ
○政府委員(小磯國昭君) 軍部ト致シマシ
テハ特ニ敵ノ目視ヲ成ルベク避ケタイト云
フ關係カラ、爲シ得ル限り毛色ハ目立タザ
ル色ヲ希望スルノデアリマス、從ッテ從來御
承知ノ如ク毛色ニ對シマシテハ相當ヤカマ
シイ制限ヲ設ケテ居ッタノデアリマスガ、併
シ毛色ヲ餘リニヤカマシク制限イタシマシ
テ、適當ナ馬ガ居ルニ拘ラズ之ヲ飼養スル
コトガ出來ナイト云フヤウナ不便ニ逢著シ
マスノモ如何カト考ヘラレマシタノデ、白

デモ差支ナイケレドモ目立チ易キ白色ナラ
ザルモノト云フ程度ニ於テ緩和シタノデア
リマス、デアリマスカラ其趣旨ニ於キマシ
テ矢張り從來ノ精神ハ主張シテ居ル積リナ
ノデアリマス

○子爵西尾忠方君

陸軍當局ノ明快ナル御

答辯ヲ得マシテ私ハサモアルベキコトデア
ラウト思ッテ誠ニ喜ンデ居リマスガ、然ラバ
デス、使役……使フ馬ノ方ニ於テ多少白ヲ
買フト云フヤウナコトハ、是ハ已ムヲ得ヌ
ト致シマシテモ、種馬ニ於テ白イ毛色ヲ入
レルト云フコトハ、ドウモ農林當局ノオヤ
リニナルコトハ如何カト思ヒマスガ、或ハ
多少……實際サウ云フ、白デナケレバ優良
ナ馬ガ居ラヌ、日本ニ供給スル所ノ種馬ノ
中ニ是非トモ此白イ血種ヲ入レテ、初メテ、
日本ノ馬産ガ振興スルト云フヤウナコト
ハ、私ハ素人ハ存ジマセヌガ、ドウモソ
ナコトニ思ハレナイシ、折角今マデ十數年
毛色ヲ統一シテ來タノデアアルガ、之ヲ一朝
ニシテ廢スルト云フヤウナコトハ、如何ニ
モ何ダカ權威ガ無サ過ギルヤウニ思フノデ
アリマス、或ハ馬ノ種類ノコトニモ依リマ
スカラ、説明員ノドナカカ専門ノ方カラ伺
テモ宜シウゴザイマス

○政府委員(戸田保忠君)

一應申上ゲマシ

テ不足ノ部分ヲ馬産課長カラ御話ヲ申上ゲ
タイト存ジマス、先程申上ゲタヤウナ意味
デ最近ニ於テ葦毛ヲ入レマシタノハ「アラブ」
デゴザイマス、「アラブ」ハ御承知ノヤウニ
葦毛ニ良イ馬ガ多イノデアリマス、比較的
求メ宜イノデアリマス、サウ云フ特定ノ關
係ガアリマスノデ、葦毛デモ差支ナイト云
フ場合ニ「アラブ」ニ付テ選定ヲシタヤウナ
次第デアリマス

○説明員(横屋潤君)

今西尾子爵カラノ御

話デ、異毛色ノ葦毛馬ニ付キマシテハ先程
畜産局長カラ御話ノ「アラブ」ガアリマシタ
ガ、「アラブ」馬ハ殆ド良イモノハ葦毛ノヤ
ウニ申サレマシタガ、チヨット局長ノ御話ト
違ヒマスノデスガ、私ノ申上ゲ方ガ惡カッタ
ノデアリマス、「アラビヤ」馬ノ中デ、「アラ
ブ」デ最モ良イ馬ハ書物ノ上デハ鹿毛ト栗
毛ニアルノデアリマシテ、葦毛ハ比較的庸
馬、詰リ劣等馬ト申シマスガ、餘リ結構ナ
馬ハ少イト云フコトハ文獻ニ出テ居リマ
ス、事實一昨年自分ガ彼ノ「アラビヤ」産地
ノ方ニ參リマシタ時ノコトヲ、極ク簡單ニ
申上ゲマス、アノ「アラブ」ノ産地ハ御承
知ノ如ク「メッカ」「メジナ」ノアリマス「ネジ
ヘジャス」王國デアリマスガ、此國ニハ回教
徒以外ニハ這入ルコトガ出來ナイノデアリ

マシテ、自分ヨリ前ニ視察イタシマシタ種馬育成所長佐原技師ナドノ御話ニ依リマスルト、這入り得ル程度ハ私ノ参リマシタ「シリヤ」ノ近所、ソレカラ「トランスジヨルダニヤ」「パレスティン」ノ三箇國ニ参ッタノデアリマスガ、自分トシマシテハ其時丁度内亂ガアリマシテ、「シリヤ」デ購買スルコトガ出来マシタ、「シリヤ」ノ五箇所デ自分ノ見マシタ所ニ依リマスルト云フト、栗毛、鹿毛ニ於テハ矢張り買ッテ來タ馬ハ餘リ結構デモアリマセナシタガ、少シ長時日ヲ以テスレバ買ヒ得ルモノダラウト云フコトハ考ヘマシタ、尙ホ次ニ「ベルシユロン」馬ニ付キマシテハ、是ハ全然優良馬ト申シマスノハ葦毛馬デアリマシテ、彼地デ繋畜シテ居リマスノハ、波斯國ニ於ケル二十三箇所ノ種馬所ノ中ニ相當廣イ範圍ニ於テ各種馬所ニ繋畜サレテ居リマスガ、主トシテ「ベルシユロン」馬ハ北部ノ方面ノ種馬所ニ繋畜サレテ居リマス、其時先方ノ種馬所長ガ、日本カラ購買官ガ買ヒニ参リマスモノハ青毛ヲ亞米利加ト同様ニ選擇セラレルノデア

ニ於テ種馬所長ノロカラ私ハ聴キマシタ、又實際「ベルシユロン」種ニハ葦毛ニ良イ馬ガアルカノヤウニ考ヘテ居リマス

○子爵藏篤麿君 チョット只今種類ノ御話

ガ出マシタノデ、私モ伺ッテ見タイト思フノデアリマスガ、速歩ノ方ニ「トロッター」種ガ大分這入ッテ居ルガ、斯様ニ實用ニ適シナイ馬ヲ何故人レルノデアラウカ、將來困リハシナイカト云フコトヲ一昨々日或ル有力ナ方カラ伺ッタノデアリマスガ、昨日頂戴イタシマシタ書面デ見マスルト、ドウモ「トロッター」種ガ無イヤウニ見エルノデアリマスガ、實際ノ場合ハ如何デアリマスカ、其點ヲチョット御説明ヲ願ヒマス、尙ホ序デニ極ク些細ノコトデアリマスガ、能力ノ檢定ト云フ上カラ見マシテ、殊ニ駈歩競馬デアリマスガ、右手前ヲ主ニシテ居リマスガ、コレデハ我日本ノ競馬馬ガ片寄ルヤウナコトニナリハシナイカト思ヒマスガ、無論發馬機ノ關係上今日直ニ出來ルト云フコトハ如何デゴザイマセウカ、左手前モオヤリニナッテハ如何カト存ジマスガ、此點モ併セテ伺ッテ置キマス

○説明員(横屋潤君) 今ノ後ノ方ノ問題ノ方カラ御答ヘ致シマスガ、今度新設サレマス東京竝ニ小倉ニ於キマシテ右手前、左

手前トモ何レニモヤレルコトニナッテ居ルサウデアリマシテ、御話ノ次第ニ依ッテハ私アタリモ同感デ、サウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデ、矢張り兩方ノ手前デ、向ウノ先進地ニ於テモサウ云フヤウニナッテ居ルノデアリマスカラ、土地ノ狀況ニ應ジテヤッテ行ク方ガ宜カラウト思ッテ居リマス、ソレカラ「トロッター」ノ問題デアリマスガ、普通我國ニ於テ「トロッター」ト云ヒマスノハ、「アメリカン・トロッター」ノコトデアリマスガ、「トロッター」ト云フ意味ハ非常ニ範圍ノ廣イ意味デアリマシテ、昨日來出マシタ所ノ「ヘクニー」ハ「ノーファーク・トロッター」トモ申シマス、「アングロノルマン」ノ「ノルマンデー」ノ「トロッター」デアリマス、輕快馬、重乘馬ト申シマスガ、其點ニ於キマシテハ皆概括的ニ「トロッター」馬ト云フ意味ニナッテ居リマス、先程御話ノ何故速歩馬ガイカヌカト云フコトニ付キマシテハ、ドウ云フ意味デ仰シヤッタカ、私ニハ其意味ガ分リ兼ねマス

○男爵鍋島直明君 過日來本邦ニ於ケル所

ノ馬ノ數ノコトニ付テ、又私チョット伺ッテ見タイノデアリマスガ、農林省ニ於ケル所ノ調査ト、軍部ニ於ケル所ノ調査ガ随分違ッテ居リマス、詰リ農林省ノ方ニ於テ百五十万頭ヲ有スルト云フヤウナコトニ付テ努力サレテ居ルト云フコトデアリマシテ、其コトハ承知シテ居リマスガ、此農林省ノ大正十二年度及昭和三年度ト云フ此兩年度ヲ比較イタシマスルト、陸軍ノ方ハ十萬以上モ少イノデアリマス、此調査方法ハ如何ナル方法デアリマスカ、能ク分リマセヌガ、大正十二年ニナリマスレバ十九萬頭違ッテ居リマス、昭和三年ニナリマスレバ十四萬頭違ッテ居リマス、是ハ或ハ農林省ノ取調ベニナッテ居ル中ニ、陸軍ノ持ッテ居リマス所ノ官馬トカ、或ハ民間ニ委託シタ所ノ保管馬トカ或ハ補充部ニアル所ノ馬トカ、サウ云フモノガ加ハッテ居ラヌニシテモ随分ノ差ガ出テ参リマス、是ハ隨分國防上ニ付テ大變ナ關係ヲ持ッテ居リマス、私ハ丁度昨年國勢調査ガアリマシタ時分ニ或ハ農林省アタリニ於テ人ノ數ヲ調ベルト一緒ニ馬ノ調ベ、總數ヲ御調べニナルノカ知ラント思ッテ居リマシタガ、其御實行ガナイヤウデス、皆様モ御承知ノヤウニ籍ガアリマスノハ人間ト馬ダケデアリマス、馬ハ立派ナ馬籍ガアリマス、併シ其取扱方法ガ嚴重ナル取締ガ無イ爲隨分放漫ニ流レテ居リマス、何カ或機會ニ於テ人ノ國勢調査ヲヤルト同ジ時期ニ於テ馬ノ一ツ數ヲ調ベニナル御意圖ガアリ

マスカ、ドウデアリマスカ、之ヲ一ツ伺ヒ
タイ

○政府委員(戸田保忠君) 農林省ノ調べト、

陸軍ノ調べトニ差ノアル點ハ軍部ノ方カラ
何レ御答ガアルト思ヒマスカ、私モ大體同
テ居リマスカ、今ノ馬匹ノ調査ノコ
トヲ主トシテ申上ゲマス、是ハ農業調査ガ
本年度ニ於テモ一部分ガ行ハレマシタノデ

軍部ノ方カラモ御答ガアルト思ヒマスカ、
此島嶼ノモノデアリマスカ、或ハ官馬等
ハ陸軍ノ方ノ調査ニ這入ッテ居ラヌ次第デ
アリマス、島嶼ニ居リマスル馬ダケノ數ハ
約四万頭餘ニナッテ居リマス、ソレト軍部ノ
保管サレテ居ルモノ、ソレカラ官馬等ガ陸
軍ノ方ノ數字カラハ除イテ計算サレテ居ル
ヤウニ伺ッテ居リマス

○政府委員(小磯國昭君) 軍部ノ關係ニ付

テ普ク畜産ノ調査ヲ行フ豫定ニナッテ居リ
マシタ、財政上ノ都合デ農業調査ノ豫定ガ
初メ我々ノ考ヘマシタ如ク進行イタシマセ
ヌノデ、或ルモノハ漸次繰延ベニナリマシ
テ、一部分一部分行ハレテ豫算ガ要求サレ
ルヤウニナリマシタ爲ニマダ實現イタシマ
セヌデゴサイマス、私共ノ當局ト致シマシ
テハ是ハ一日モ早く實現スルコトヲ希望イ
タシテ居ル次第デゴザイマシテ、一兩年前
ニ豫算ヲ議會ニ要求イタシマス所マデ内議
ガ進ンデ居リマシタノデスカ、取敢ズ一部
ヲ行ヒマシテ、一部ハ財政ノ狀況ニ依ッテ行
フコトニナリマシテ、一兩年中止デハゴザ
イマセヌガ、待ツコトニナッテ居ル次第デア
リマス、遠カラズ實現スルコトヲ希望イタ
シテ居ル次第デアリマス、ソレカラ調査ノ
方法ニ付テノ御尋ニ付テ一言申上ゲマス、

テ御答ヘ致シマス、馬ノ頭數調査ニ於キマ
シテ相當兩者調査ニ開キガアリマス事柄ハ
鍋島男爵ノ御説ノ如ク私共甚ダ遺憾ニ考ヘ
テ居リマス、尤モ軍部調査ニ於キマスル頭
數ノ少イ所以ハ今農林當局カラ御説明ノア
リマシタ如ク官有馬ノ數竝ニ各島嶼ノ……
島デアリマス、各島嶼ニ於ケル所ノ馬ノ數
ヲ含ンデ居リマセヌ、之ニ依ッテモ相當ナ開
キガ出來テ居ルモノト考ヘマス、殊ニ軍部
ニ於キマスル所ノ調査ハ御承知ノ如ク動員
調査デアリマス、動員ト申シマスルモノニ
ハ制限ガ伴ヒマスノデ、從テ兎角内輪ニ見
積ルト云フヤウナ結果ニナルノデモアリマ
セウガ、從テ農林省調査ノ頭數ニ比較シマ
シテ相當ナ開キガアルヤウニ考ヘテ居リマ
ス、イヅレニ致シマシテモ只今農林當局ヨ
リ説明ガアリマシタ如ク今後農業調査ニ於

キマシテ馬匹ノ調査ヲモット嚴密ニシ、其總
數ニ關スル正確ナル數ノ出テ來ルコトヲ軍
部ト致シマシテハ希望シテ居ル譯デアリマ
ス

○男爵鍋島直明君 今陸軍當局及農林當局

カラ承ハリマシタガ、一日モ早く此確實ナ
ル所ノ數ヲ御調べニナランコトヲ希望シテ
置キマス、尙ホ一般ノ馬籍ノ取扱ニ付テノ
隨分不備ナ點ガ餘程多イヤウニ思ハレマス
カラ、是ガマア一番ノ最大ノ取調ニ要スル
所ノ主要材料ト思ヒマスカラシテ、此訂正
トカ、或ハ移管ニ當テ取扱方法ヲ確實ニセ
ラレンコトヲ希望シテ置キマス、尙ホ一ツ
何シテ置キマスノハ、此競馬法改正ニ伴ヒ
マシテ地方競馬ト云フコトニ付テ何カ或ハ
農林省ニ於テハ之ニ連繫シテ何カ或ハ御考
デモアリマスノデスカ、チヨット伺ッテ置キ
マス

○政府委員(戸田保忠君) 御尋ハ地方競馬

デスカ

○男爵鍋島直明君 サウデス

○政府委員(戸田保忠君) 地方競馬ハ昭和

二年ニ省令ヲ出シマシテ地方競馬ガ亂雜ニ
ナリマスコトト、極ク簡單ニ出來ルコトヲ
防グ爲ニ省令ニ依リマシテ一定ノ條件ヲ備
ヘルモノニ許可スルコトニシマシタ、サウ

シテ全體ノ其附近ニ於ケル數ヲ決メタノデ
アリマス、唯過渡時代ニ將來一片ノ省令ヲ
以テ從來ヤッテ居リマスモノヲ權利ヲ消滅
サセマスコトハ法律問題トシテ考慮スベキ
點ガゴザイマスノデ、或ル一定ノ期間ヲ附
シマシテ此整理ヲスルコトニ致シマシタ、
整理期間ガ昨年末デアリマシタノデ、昨年
末ニ於テ相當整理ヲ致シマシテ、現狀デハ
省令ノ場所ノ數ヨリハ實際ヤッテ居ル場所
ノ數ノ方ガ約十位少イト思ヒマス、ソレカ
ラ一方亂雜ニナルコトヲ防グ爲ニ極力注意
ヲ致シマスガ、此競馬法ノ改正ト關聯イタ
シマシテ或ハ相當規定ノ改正ヲ要スル個所
ガアル見込ミデ居リマスノデ、此點ニ付テ
ハ又競馬法改正後ニ於キマシテ調査ヲ致シ
マシテ、地方競馬ニ付テハ、改正スベキ點
ニ付テハ改正イタシマス同時ニ、亂雜ニ
流レナイヤウニ整理ヲスルコトニ付テノ考
慮ヲ致ス考デ居リマス

○男爵鍋島直明君 近頃四五年前カラ軍部

ニ於テ貸付馬ト云フ方法ヲヤッテ民間ニ在
郷軍馬ト云フヤウナモノヲ貸付ケテ居リマ
スガ、隨分アノ貸付ノ場合ニ於テハ需用者
數ガ多ク、其要求ヲ充スコトガ出來ナイヤ
ウナ狀況ニアルト云フコトヲ聞イテ居リマ
ス、且ツ此在郷馬ト云フモノハ一朝有事ノ

場合ニ於テハ隨分必要ナモノデ、且ツソレバカリデナク産業上ニモ最モ便利ナモノデアラウト思ヒマス、此競馬法ガ斯ウ云フヤウナ工合ニ改正サレテ政府ノ納付金ガ殖エルト云フヤウナコトデアリマスカラ、或ハソレヲ増加スル所ノ方法トシテ増加スル爲ニドウシテモ新シク馬ヲ買入シナケレバナラヌ、或ハ交換馬數ヲ多クスルト云フヤウナコトハ從テ件々參リマシマスガ、サウ云フヤウナコトニ付テ何カ軍部ニ於テノ御意見デモアリマスカ、或ハ農林省トサウ云フモノニ付テノ何カ御話デモアッタノデスカ、參考ノ爲ニ伺フテ置キマス

○政府委員(小磯國昭君)

貸付馬ノ問題ニ付キマシテハ只今御説明モアリマシタ如ク、戰時若クハ事變ニ直チニ利用シ得ベキ調教ノ既ニ完了イタシマシタモノヲ民間ニ保有サセテ置クト云フ結果ニナリマシマス、軍部トシテ最モ此數ノ多イコトヲ希望シテ居ルバカリデナク、民間ニ於キマシテモ是等飼育容易ナル馬ヲ持ッテ居リマスト云フコトハ産業上ニ於テモ、亦馬事思想ノ向上ノ上ニ於キマシテモ都合ノ宜イコトデアラウト考ヘテ居リマス、從テ此數ノ増加ト云フ事柄ハ軍部トシテ最モ希望シテ居ル所デアリマスルガ豫算ノ制肘ニ遭ヒマシテ現在ニ

於キマシテハ、貸付馬ノ貸付ヲ希望シマスル人員ノ約五分ノ一内外ニ對シテ希望ヲ充足スルコトノ出來ルヤウナ程度ニ止マッテ居リマス、殊ニ現在ハ貸付豫備馬ハ乘馬ダケニ止マッテ居ルノデアリマシマス、民間デハ乘馬バカリデナク輓駄馬ノ貸付ト云フコトモ希望シテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマス、ソコデ此貸付豫備馬ヲ増加ヲ致シマスル爲ニハ、取リモ直サズ毎年度ニ於ケル補充數ヲ多クシナケレバナリマセヌ、説明ヲ申上ゲマシマス、マデモナク其點ハ御分リノコトト考ヘマシマス、簡單ニ其數字ヲ申上ゲマスト、各種ノ馬ニ對シテ約十分ノ一ツツノ補充ヲヤッテ行ケバ宜イノデアリマシマス、現在貸付豫備馬トシテ乘馬ノ貸付ヲヤッテ居リマシマス、結果乘馬ノ補充率ハ八分ノ一ニ致シマシテ、十分ノ一トノ開キヲ貸付豫備馬ノ方ニ増シテ居ルノデアリマス、ソコデ民間デハ乘馬ノ貸付モ殖ヤシテ貰ヒタイシ輓駄馬ノ貸付モ開始シテ貰ヒタイトスウ云フ希望ガアリマシマス、乘馬ノ方ノ補充率ヲ八分ノ一ツツ六分ノ一ニ増加シ、輓駄馬ノ補充率ヲ十分ノ一ノ所ヲ八分ノ一ニ増加ヲスルト云フコトニデモナリマシマス、大體ニ於キマシテ民間ノ需用ヲ緩和シ得ル狀態ニナラウト考ヘマス、ソレニ致シマシテ

モ毎年ノ購買頭數ヲ現在ニ比シマシテ約一千頭増加セネバナラヌコトニナリマシマス、サウシマシマス、貸付豫備馬ノ貸付ケテ置キマシマス、四年デゴザイマシマス、大體ニ於テ貸付相當數ニ於テ四千頭増加ヲ來スト云フコトニナルノデアリマス、假リニ只今申上ゲマシタ數字ヲ基礎ト致シマシテ、ドレ位ノ金ガ要ルカト申シマシマス、十五萬圓乃至六十萬圓ハ要ラウト考ヘテ居リマス、此點ニ付キマシテ未ダ農林當局ト具體的ノ話ハ進メテハ居リマセヌガ、軍部ノ希望ト致シマシテ若シ出來ルモノデアリマス、此點ナラバ、競馬法ノ改正ニ依リマシテ生レマスル納付金ノ増額ノ中カラ此種ノ費途ニ充テル金ノ支出ヲ實現サセテ戴キマシタナラバ、貸付豫備馬制度ノ擴張ト云フコトガ可能ニナラウト考ヘテ居リマス、以上ノヤウナ狀態デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○男爵鍋島直明君

今ノ陸軍當局ノ御話デ

大體分リマシタガ、今急ニト云フ譯ニハ參リマシマス、此方法ハ産業上ニモ且ツ馬事思想ノ上ニ付テモ、亦一方カラ云ヘバ是ガ馬産ノ方ニモ大キナ關係ヲ及ボスノデアリマシマス、思召ガアルナラバ而モ早ク實現サレルトコトヲ希望シテ置キマス、

私ハ是デ終リマス

○委員長(伯爵黑木三次君)

午後一時半ニ再開イタシマス、之ヲ以テ休憩イタシマス

午後一時十五分休憩

午後一時四十五分開會

○委員長(伯爵黑木三次君)

是ヨリ引續キ會議ヲ開キマス、通告順ニ依リマシテ鳴海君ニ發言ヲ許シマス

○鳴海周次郎君

御伺ヒシマスガ、近頃地方競馬モ非常ニ盛シニナリマシテ、勝馬投票ノ賣上金モ相當ノ數ニ達シテ居ルヤウデアリマシマスガ、現ニ或ル競馬ノ如キハ、一競馬ニ六十萬圓以上ノ勝馬投票ノ賣上ニ達シテ居ルヤウナ狀況デアリマシマス、斯ノ如ク隆盛ニナッテ居ルヤウナ情勢デアリマシマス、地方競馬法ヲ制定シマシテ、サウシテ此法律ニ依リマシテ、政府ヘノ納付金ノヤウナモノヲ徵收スル御考ハ政府ニアリマセヌカ、此點ヲ一ツ承リタイ

○政府委員(戸田保忠君)

地方競馬ノ狀況

ハ地方ニ依リマシテ非常ニ異、テ居ルヤウデゴザイマス、或ハ馬產地等ノ狀況カラ申シマシマス、年々損失ヲ重ネナガラ馬産ノ關係上已ムヲ得ズヤッテ居リマシマス、ヤウナ所モゴザイマス、所ニ依テハ、都會地方ナド

ハ御話ノヤウニ相當ノ賣上高ヲ持テ居ルノモゴザイマス、是ハ御承知ノ如ク競馬法トノ關係カラ勝馬投票券其モノハ賣ルコトハ出來マセヌノデ、景品券デヤツテ居ル次第デゴザイマスガ、之ヲ法律ニスル意思アリヤ否ヤト云フ御尋デアリマスレバ、今日ハマダ其時期ニ達シテ居ラナイと思フノデアリマス、地方競馬ハ寧ロ今日ハ其整備ヲセシメルコトハ必要デアルト考ヘルノデアリマシテ、他日相當整頓シタ場合ニ或ハ法律ト云フ問題モ起ルコトカト存ジマスガ、ソレハ先ヅ第二ノ問題デゴザイマシテ、今日ノ現況ニ於キマシテハ、直ニ地方競馬ノ法律ヲ作ルト云フヨリハ、現在ノ狀況ノモウ少シ整頓ノ行ハレルヤウニ致シ、第一著手ト致シテ、先程御話シタヤウニ過渡時代ノモノノ整理ヲ昨年末マデニ終ラタ次第デアリマス、將來地方競馬ガ相當地方ノ馬産ニモ役立ツヤウニナラナクテハナラヌト思ヒマスガ、今直ニ之ヲ法律ニスルト云フ考ハ持テ居リマセヌノデアリマス

○**鳴海周次郎君** ソレカラチヨット伺ヒマスガ、臺灣ノ方ニハマダ馬ガナイト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、臺灣ハ氣候風土上ノ關係カラシマシテ產馬ニ適當シナイ關係デモアルノデハナイカ、將來又臺灣ニ產馬

ノ獎勵ヲスル意思ガナイカ、其點ヲ伺ヒマス次第デアリマス

○**政府委員(戸田保忠君)** 臺灣ニ於キマシテハ今日ノ情況デハ馬ハ約三百頭餘リシカ居リマセヌデゴザイマス、氣候、風土、習慣、産業等ノ關係カラ直ニ臺灣ヲ馬產地トシテ考ヘルコトガ出來ルヤウニナリマスカドウカト云フコトハ實ハ私ハ餘リ能ク存ジマセヌケレドモ、今日マデノ情況カラ推シマスレバ臺灣ニ餘リ期待ハ出來ナイト考ヘテ居リマス

○**鳴海周次郎君** 臺灣、ソレカラ朝鮮ノ兩植民地デスガ、此地方ニハマダ地方競馬モ、或ハ公認競馬ノヤウナモノモナイノデアリマスルガ、此地方ニ地方競馬ノヤウナモノヲ設置スルヤウナ意思ハアリマセヌカ

○**政府委員(戸田保忠君)** 朝鮮臺灣ハ農林省ノ直接ノ管轄デゴザイマセヌノデ、詳細ノコトハ存ジマセヌガ、聞ク所ニ依リマス、朝鮮デハ一種ノ競馬ヲ行ッテ居ルヤウデゴザイマス、今確カ數箇所アルヤウデゴザイマス、是ハ御承知ノ通り法律ノ施行ノ關係ガ別ニナツテ居リマスカラ、内地ノ競馬法トハ全然別ノ關係デヤツテ居ルモノト思ヒマス、臺灣ハ只今申上ゲマシタヤウニ極ク馬ノ數モ少イノデアリマスカラ臺灣ノ產馬

ダケデハ競馬ヲ行ヒ難イモノト思ヒマス、併シ是ハ臺灣ニ於テ競馬ヲ行ヒタイト云フ風ナ考ハ政府ニハ恐ラクナイと思ヒマスガ、内地ノ馬産家等ノ人ガ内地カラ馬ヲ持テ行ッテ行ヒタイト云フヤウナ噂ヲ聞キマシタコトハゴザイマスガ、未ダ行ハレテハ居ラナイヤウニ思ッテ居リマス

○**鳴海周次郎君** 現在臺灣ニハ馬ハ餘リ多クナイノデアリマスカラ、氣候、風土ニシテ餘リ不適當デナイトスレバ、相當繁殖スル必要ガアルドラウト存ジマス、其意味ニ於テ兎ニ角競馬場ノ設置ヲシマシテ、競馬ノ獎勵ヲシテ馬事思想ノ普及ヲ圖ルト云フコトハ非常ニ宜イコトデナイカと思フノデアリマスガ、是ハ管轄外デアリマスカラ詳細ノコトハ御話ガ出來ナイカモ知レマセヌガ、以前ニ臺灣ニ競馬場設置ノ願ヒヲ出シタコトモアルサウデアリマスガ、現在ニ於テハマダ許可ニナラヌヤウナ狀態デアッタモノデアリマスカラ、斯ノ如キハ寧ロ許可スル方針ヲ執ッタ方ガ宜イデヤナイカトモ思ヒマスガ……

○**政府委員(戸田保忠君)** 農林省ト致シマシテハ所管外デゴザイマスカラ、責任ヲ以テ御答ハ致シ兼ねマスガ、馬ガホンノ三百頭内外シカ居ラヌ所ニ競馬ヲ行フコトハ

將來ノ爲ニ却テ馬ガ足ラヌノデアアルカラ、馬事思想ノ普及ヲ圖ル爲ニ必要デアルト云フ考ヘ方モ一ツノ考ヘ方ト思ヒマスガ、一方又餘リ馬ノ足ラナイ所ニ競馬ヲ行フ必要ガナイデハナイカト云フ考ヘ方モ成立ツトシマシテ、餘程考究ヲ要スル問題ト思ヒマスノデ……

○**鳴海周次郎君** ソレカラ國有ノ種牡馬ト致シマシテ外國ヨリ優秀ナル仔馬ヲ相當ニ輸入シテ居ルヤウデアリマスガ、現在內國產ノ馬匹デアリマシテモ相當體型或ハ能力ノ優秀ナモノモ出來テ居リマスガ、殊ニ最近競馬ノ關係ヨリ致シマシテ非常ニ能力ノ優秀ナモノモ出來テ參ッテ居ルヤウナ譯デアリマスガ、輸入馬ノ此競馬上リノ優秀ナモノヲ現在ヨリヨリ以上ニ國有種馬トシテ購入スル意思ガアルカナイカ、之ヲ伺ヒタイ

○**政府委員(戸田保忠君)** 此點ハ抽象的ニハ申上ゲ兼ねマスノデアリマスガ、實際ニ非常ニ優秀ナ馬ガアリマシタ場合ニハソレヲ國有ノ種馬ニスルコトハ無論出來マスノデアリマス、現在デモ最近ニ於テ此四五年ノ間ニ其年々ノ狀況ニ依リマシテ決ツテ居リマセヌガ、年ニ一頭位宛ハ購入イタシテ國有種牡馬ニ使ッテ居リマス、ソレカラ一般方

針ト致シマシテハ一方ニ於テ外國ノ優秀ナモノヲ入レマシテ國有種牡馬ニ使ヒ、ソレカラ我國ノ生産ノモノモ國デ有テ居リマス牧場ガ二ツゴザイマスノデ、其牧場ノ生産シタモノヲ使ッテ居リマシテ、外國カラ輸入イタシマスノト、內國產ノト兩方ヲ國有ノ種牡馬トシテ色々使ッテ居ル次第デアリマス、競馬ニ於テ優秀ナル成績ヲ擧ゲマシタ馬ハ具體的ノ問題トシテ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、從テ極ク良イ馬ガ多々アリマシテ、外國ノ例ヘバ英吉利ナラ英吉利カラ「サラブレッド」ヲ購求イタシテ居リマスルケレドモ、ソレニ劣ラナイト云フヤウナ馬ガドシ／＼出來ルヤウニナレバ非常ニ結構ト思ッテ居リマスガ、只今デハ其程度ニハマダ至リマセヌ爲ニ、牧場生産ノモノノ外ニハ外國カラ輸入シタリ、ソレカラ競馬ニ依ッテ所謂競馬ノ鍛鍊ノ濟ンダモノ、極ク優秀ナモノハ矢張り買取ッテ居ル次第デゴザイマス、競馬ノ濟ミマシタ馬デ民間ノ畜産組合等ノ種馬トナリマシタモノガ餘程澤山ゴザイマス

○鳴海周次郎君 ソレカラ其競馬上リノ馬ヲ購入スルニハドウ云フ方法デ購入シテ居ラレカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君) 豫算トノ關係ヲ

見マシテ、其數年間ノ競馬成績ヲ見マシテ、同時ニ其體型其他ニ付テノ検査ヲ行ハタ上デ購入イタシテ居リマス、只今ノ所デハ非常ニ數ヲ多ク購入スル餘地ガアリマセヌノデ、現ニ一頭若クハ二頭位ヲ購入シ得ル程度デアリマス、其外ノ馬ハ民間ノ畜産組合等ノ種馬ニスルコトニ付キマシテ、是非公式デアリマスガ局ノ技師等ガ斡旋ヲシマシテ優秀ナル馬ヲ民間ノ民有種牡馬ニ周旋ヲシテ居ル、斡旋ヲシテ居リマス例ハ澤山ゴザイマス

○鳴海周次郎君 ソレカラ重複ニ互ルヤウナ嫌ヒハアリマスケレドモ、開催日數ヲ六日ノモノヲ八日ニシテ改正スルト云フコトハチヨット伺ヒタイト思ヒマスガ……

○政府委員(戸田保忠君) 伺ヒマスガ只今ノ御尋ハ八日ニスル理由デアリマスガ

○鳴海周次郎君 八日以内トスルト云フコトニ付キマシテ、チヨット御伺ヒシタイノハ、此日數ヲ延バスコトニナリマスルト此回數モ殖エマスルシ、ソレカラ數モ殖エルコトニナリマスガ、ソレ等ノ關係デドウシテモ登錄或ハ出場馬匹ガ現在ヨリハ殖エルノデヤナイカト思フノデス、ソコデ出場馬匹或ハ登錄馬匹ガ殖エルト云フコトニナリマスルト、從來ヨリモ素質ノ惡イ低下シタ

モノガ澤山出デ來ルコトニナルデヤナイカト思ヒマス、サウスルト現在此八日以内トスル理由ハ、主ニ出場馬匹ノ緩和ヲ圖ル意味ニ於テ必要ダト云フコトニナッテ居ルヤウデスガ、折角其緩和ヲ圖ル積リデ八日以内ニシタ所ガ、クダラヌ馬ガ澤山出ルコトニナルト其目的ヲ達シナイコトニナルデヤナイカト思フ、ソレカラ馬主或ハ競馬主等ニ付キマシテ考ヘテ見マスルト、ドウシテモ馬ニ對スル理解力ガマダ足ラヌヤウニ失禮ナガラ思フノデアリマス、開催日數ガ多イトスレバ多イダケドウシテモ馬ヲ何回モ競馬ニ出スト云フコトニナルノデヤナイカト思ヒマス、サウスルト馬ハ一回競馬ニ出スト其疲勞ヲ回復スルニ相當ノ時日ヲ要スルト云フコトニナッテ居ルヤウニ思ハレマス、八日間ノ開催ニ付テ四日、五日、六日ト云フヤウニ馬匹ヲ出場セシムルト云フコトニナルト、馬匹ノ或ハ虐待ニデモナルノデヤナイカト思ヒマス、此點ニ付テ政府委員ノ御所見ヲ一ツ御伺ヒシタイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 御尋ノ終リノ部分カラ先ニ申上ゲマス、八日ノ競馬ヲ八日ブツ續ケニ致シマシテ、八日間馬ガ走ルト云フヤウナコトガアレバ御尋ノヤウナコトニ

ナル處ガゴザイマスガ、番組ノ編成ニ依リマシテ、今朝程モ申上ゲマシタヤウニ、成ルベク理想トシテハ固ヨリ土曜、日曜ヲ選ビタイト云フ考ヲ有テ居リマス、四日續ケテ走リマスとか、或ハ八日續ケテ走ルト云フヤウナコトガアレバ、疲勞ト云フ點ニ付テ御懸念ノヤウナ點ガゴザイマスケレドモ、ソレモ番組ノ組ミ方ニ依ッテサウ云フコトヲ豫メ防グコトガ出來マス、ソレカラ又先ニ御尋ノ品質ノ劣等ナ馬ガ殖エハシナイカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ今朝程モ御質問ガアリマシタヤウニ、馬ノ検査ト云フヤウナコトヲ履行イタシマシタリ、或ハ一方ニ於テハ賞金等ニ付キマシテモ、從來ヨリモ賞金トシテ支出スル金ハ日數ガ多イダケ殖エル譯ニナリマスカラ、優秀ナル馬ガ賞金ヲ得ル機會ガ殖エルト云フコトモ他方面ニハ考ヘ得ラレルノデアリマス、日數ガ増加シタナラバ直ニ劣等ナ馬ガ出ルヤウニナルト云フ直接ノ結論ニハ來ナイト思ヒマス、唯其處ノアル……ヤリ方次第ニ依ッテハ其處ガ生ジテハイケマセヌカラ、其點ハ番組編成ナリ或ハ其他馬格ノ検査ナリ、相當ノ方法ニ依リマシテ劣等ナ馬ガ澤山出ルヤウニナッタノデハ、開催日數ヲ増シマシテモ意味ヲ爲シマセヌカラ、是ハ豫メ防禦ス

ルヤウニ十分考究イタシマシテ善處シタイ
ト考ヘテ居リマス

○鳴海周次郎君

ソレカラ此會ノ八日ノ開
催ニ付テノ問題デスガ、此開催日數ガ其八
日間ニナルト從來ヨリモマダ二日モ殖エル
ト云フコトニナル、サウスルト馬ヲ出ス機
會ガ非常ニ多クナル譯デス、其爲ニ優秀ナ
ル馬ハ別トシマシテ、餘リ優秀デナイ程度
ノ馬ハ優秀ナモノト競争スルコトヲ避ケマ
シテ、サウシテ後廻シニスルト云フコトニ
ナル關係上、寧ロ却ッテ其出場馬ガ一方ニ偏
スルヤウナ傾キガナイカトモ考ヘラレルノ
デアリマス、ソレハ要スルニ其優秀ナル馬
ガ四五頭アルト、優秀デナイモノガソレト
競走シタ所ガ迎モ見込ガナイモノデスカラ
其競走ニ出サナイト云フコトニナル、サウ
シテ皆ソレガ後廻シニナッテ、其爲ニ出場馬
匹ガ優秀馬匹ガ競走スル時ノ數ガ非常ニ減
ズルコトニナリマスデス、ソレカラ殘ッテ優
秀デナイモノノ出場馬匹ガ一時ニ殖エルノ
デナйкаト思ヒマス、其意味ニ於キマシテ
折角八日ニシマシテ出場頭數ノ緩和ヲ圖ル
積リデヤツタモノガ、サウデナイヤウナ現象
ヲ來スヤウナコトニナルデヤナйкаト思フ
ノデアリマス、此點ハ如何ナモノデスカ

○政府委員(戸田保忠君)

御話ノヤウニハ

日ニ延ビマシタ爲ニ運用ガ悪ク、却ッテ豫期
ニ反シタ結果ガ起ルヤウデアレバ甚ダ面白
クナイト思ヒマス、一方出走馬ニ出走ノ機
會ヲ與ヘマスコトハ、馬產ヲ獎勵スル上カ
ラハ非常ニ必要ナコトト思フノデアリマ
ス、出場シ得ル馬ガアリマシテモ、一方日
數等ノ制限ヲ受ケテ出場ガ出來ナイト云フ
コトデアレバ、折角能力鍛鍊ヲ要スル種牡
馬トナルベキ候補馬ノ數ハ、公認競馬ノ施
行ノ狀況ニ依ッテ產馬地ノ產馬ノ獎勵ヲ抑
制スル結果ニナルノデアリマスカラ、出場
シ得ル機會ヲ與ヘルト云フコトハ非常ニ必
要デアリマシテ、產馬ノ獎勵ノ方カラ必要
デアルト思フノデアリマス、併シソレガ番
組ノ編成等ノ惡イ爲ニ結果ガ逆ニナッテハ
面白クナイノデアリマスカラ、其行ヒマシ
タノト實際ノ狀況ガ拙イ運用ニ依リマシテ
逆ナ結果ガ起ルト云フヤウナコトガナイ爲
ニハ、番組ノ編成ヲ餘程注意スル必要ガア
ルト思ヒマス、番組ノ編成及出場馬ノ制限
デアリマスルトカ、其他ノ方法ニ依リマシ
テ十分其目的ヲ達スルヤウニ努メタイト考
ヘテ居リマス

○子爵藪鷹君

私ハ此開催日ノコトニ付
テ先程外ノ委員ノ方モ御尋ガアリマシタ
ガ、其事ニ關聯シテ伺ッテ見タイト思ヒマス

ガ、先程政府委員ノ御説明ノ中ニ、開催日
ハ一年ヲ通ジテ延日數トシテハ、マア例ヘ
バ昭和五年ニ於テ百三十二日トアリマス
ガ、實際ハ重複シテ居ル日モアルカラ、幾
ラカモット日數ガ少クナッテ居ルト云フヤウ
ナ御話モアッタヤウデスガ、若シ然リトスレ
バ實際ニ此重複シタ場合ハ一日ト計算シテ
ノ日數ハ如何程ニナッテ居ルカ分リマセヌ
カ、大正五年ノデ御調べニナルト……

○政府委員(戸田保忠君)

五年度ノ實際ニ

付キマシテハ只今計算ヲ致シマシテ御答ヘ
致シマス、先程申上ゲマシタ意味ハ斯ウ云
フ意味デアリマシタノデス、五年度ニ於キ
マシテ、五年度ノミトハ限リマセヌガ、從
前若干ノ日ニチノ衝突イタシテ居ル關係ガ
ゴザイマシタノデアリマスガ、此度八日ニ
致シマス、各俱樂部ガ衝突シナイヤウニ番
組ヲ作レバ非常ニ澤山ノ日數ヲ行フヤウニ
ナルノデアリマス、併シ今日競馬俱樂部ノ
實際ノ狀況カラ申上ゲレバ、八日以内ト申
シマスレバドウシテモ衝突ガ今日ヨリハ餘
程多クナルノデアリマス、今日ハ大體ニ於
キマシテハ、甲ノ俱樂部、乙ノ俱樂部ガ已
ムヲ得ヌ場合ニ衝突イタシテ居リマスケレ
ドモ、大體十一俱樂部ガ餘リ衝突ヲ起サナ
イヤウナ風ニ番組ガ出來テ居リマス、八日

以内ト致シマスレバ、今マデノヤウナ編成
ノ仕方デハ、番組ハ出來マセヌノデ、例ヘ
テ申上ゲレバ、關東方面、關西方面ト云フ
風ニ恐ラクニツニ分ケルト云フヤウナコト
ニナルト思ヒマス、從ッテ詰マリ關東ナラ
バ、關東ノ東京デヤッテ居リマス際ニ、一方
デハ大阪デモ行ハレテ居ルト云フコトニ
ナレバ衝突イタシマス關係デ、一年中デ、
競馬ノ行ハレル日數ダケカラ數ヘレバ、今
日ヨリモ寧ロ減ルヤウニナルト云フコトヲ
申上ゲタノデアリマス

○岡田文次君

私ハ甚ダ不案内デアリマス
カラ御尋シマスガ、此番組ノ編成ト云フコ
トハ、政府ノ方ノ許可デモ經ルトカ何トカ、
要スルニ政府ノ方針デドウニデモナルノデ
アリマスカ

○政府委員(戸田保忠君)

俱樂部デ作リマ

シタノヲ、許可ノ申請ヲ致シマシテ、認可
イタシマス

○岡田文次君

先程御説明ノ中ニ將來此八
日ト云フコトニ延長スルト云フコトハ、番
組ノ編成ハ何等カ從來ト方針ヲ變ヘナケレ
バナラヌダラウト云フ御話ガアリマシタ
ガ、其編成ヲナサル上ニ於テ、出來ルダケ
只今モ御話ノアッタヤウニ、差支ヘナイ範圍
ニ於テ重複サシテ、成ルベク延日數ハ已ム

ヲ得ヌトシテモ、實際ノ開催日ハ先程他ノ委員カラ御話ノアッタヤウニ、二日ニ一同ト云フヤウニベタ／＼ト聯絡的ニ行クノデナク、成ルベク實際ノ開催日ヲ短縮シヤウト云フ御考ヲ持ッテ居ラルカドウカ、詰リ番組編成ノ上ニ於テ、サウ云フ御考ヲ御加ヘニナルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ニ付キマシ

テハ、非常ニ競馬ガ百年中行ハレト云フコトハ、一方ニ於テ考慮スベキ點モアラウト思フノデアリマス、ソレト一方ニ於キマシテハ、俱樂部ノ實情ガ大キイ俱樂部、小サイ俱樂部ニ依ッテ馬ノ集リ方等モ違ヒマセウカラ、此點ハ二元的ニ考ヘナラヌノデアリマス、小サイ俱樂部等ガ、著シク法ノ改正ニ依ッテ非常ニ打撃ヲ受ケルト云フコトデアレバ、又其點ハ緩和シテ考ヘナケレバナライ、只今御話ノヤウナ點ハ八日行フ場合ニ、大俱樂部等ニ於キマシテハ成ルベク土曜日曜ト云フコトニ行ハシメマスト同時ニ、小サイ俱樂部ニ行ッテハ俱樂部ノ馬ノ集リ方、及ビ俱樂部ノ經濟、狀態等モ考慮イタシマシテ、兩方面カラ二元的ニ實ハ考ヘタイト思ッテ居リマス

○岡田文次君 只今ノ説明デ分リマシタガ、尙ホ伺ッテ見タイノハ事實上已ムヲ得

ズ重複スル場合モ起ッテ來マセウシ、ソレニ又年百年中開イテ居ッテハ風紀上面白クナイト云フ方面カラ、詰リ二元的ニ考慮シテ御ヤリニナルト云フコトハ至極御尤ノコトト思ヒマスガ、就キマシテハ今ノ所凡ソ一年ヲ通ジテ延日數デナシニ、實際ノ開催日ヲ凡ソ何日位ニシヤウト云フコトニ付テ、大體ノ御考ヲ持ッテ居ラレマスカドウカ

○政府委員(戸田保忠君) 御答ヘ致シマ

ス、五年ノ現況デ見マスト、全然重複スルモノガナイト致シマスト、百三十二日ニナリマス、ソレハ實際ハ多少衝突イタシマスモノガアリマスノデ、實蹟カラ見マスト百二十二日、昭和五年ニ於テハヤッテ居リマス、此度八日ノ競馬ニ致シマシテ、假リニデゴザイマス、假リニ大俱樂部デゴザイマス、此十一ノ内ノ約半分位ノモノガ八日ヤルト假定イタシマシテ、約半分ノ小サイ俱樂部ハ八日ヤラナイ、六日ト云フコトデ計算イタシマスト、是ハ實際ニ番組等ハ必シモ一算ノ便宜上ヤッテ見タノデアリマス、サウ云フ風ニ假定イタシマスレバ、九十六日カラ百日以内ニナリマスノデゴザイマス、從ッテ現在ヨリモ幾分カ重複スルノガ殖エル爲ニ、全體ノ開催日ハ減ルト云フコトニナリ

マス

○岡田文次君 分リマシタガ、尙ホ私極ク

不案内デアリマスカラ、妙ナ質問ヲスルカモ知レマセヌガ、此競馬ノ開催日ト云フモノハ、例ヘバ春秋二季ト言ッタヤウナ工合ニシテ、春ナラバ三月、四月、五月ト云フヤウニ三箇月ノ間、秋ナラバ九、十、十一ノ三箇月ト云フヤウニ、其間ニ限ルト云フヤウナコトハチヨット出來ナイモノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 大體ニ於テハ御

話ノヤウニナッテ居リマスガ、所ニ依リマシテハ、サウ行カヌ所ガゴザイマスノデ、北海道アタリハ詰リ春競馬ト云フノガ、夏ニナッテ居リマス、秋競馬ト云フノガ矢張りマダ餘リ寒クナラヌ中ニヤリマスト云フヤウナ關係デ、六月七月ニ行ハレルモノモアリマスシ、秋競馬ガ八月頃行ハレルト云フヤウナノモゴザイマスノデ、御話ニアリマスヤウナ三、四、五ト云フ風ニ、此三箇月ニ總テ行フト云フコトハ、實情トシテハ少シ困難デアリマス

○岡田文次君 モウ一ツ先程ノ御説明ニ依

リ、却ッテ開催日ガ減ル、詰リ重複スル關係デ實際ノ開催日ハ減ルヤウナ勘定ニナッテ居ル、サウ云フ點カラ言フト非常ニ喜バシイ、申スマデモアリマセヌガ先年馬券ノ發賣

ヲ御禁止ニナッタノハ色ニ原因モアリマセウ、詰リ弊害ガ多イ、其弊害ノ原因ハ色ニアリマセウガ、開催日數ガ餘リニ多クテ、ソレガ殆下年百年中トマデハ行カヌケレドモ、ソレニ稍、近イト云フコトニナッタノガ一ツノ原因デアッタラウト思フノデスガ、サウ云フ點カラ言ヘバ、延日數ガ殖エテモ、實際ノ開催日ガ非常ニ少ナイト云フコトハ、非常ニ結構ト思ヒマス、就キマシテハ先程御話ノ大體ノ日數、是ハマア將來番組ノ編成ニ於テ、其位ノ程度ヲ頭ニ置イテ番組ノ編成ヲナサレル御意思デアルト云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(戸田保忠君) 八日マデ行フ俱

樂部ノ數ガ、假リニ十一ノ内或ハ六ツ位行フヤウニナリマスレバ、ドウ致シマシテモ、衝突シナケレバ番組ノ編成ガ出來マセヌデゴザイマスカラ、自然ノ結果サウ云フコトニナルノデゴザイマス、先程申上ゲマシタヤウニ百日内外ニハ詰リ自然ニナルノデアリマス

○岡田文次君 自然ニナルナラモウ當然ノ

コトデ、サウヤリタクナイト思ッテモ自然ニサウナルト云フコトデアルナラバ、モウ議論ハアリマセヌガ、尙ホ私共ノ希望カラ言ヒマスレバ、風紀ノ方カラ云フト、成ル

ベク延日數ハ増シテモ實際ノ開催ノ日ハ少
ナカラムコトヲ希望スル意味ニ於テ、自然
ニサウナレバモウ申スマデモアリマセヌ
ガ、尙ホ政府トシテ之ヲ延バサヌヤウニ、
實際ノ開催日ヲ多クセヌト云フ御考慮ヲ
持ッテヤッテ戴キタイト云フ希望ヲ申上ゲタ
イノデアリマス

〔中村純九郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○委員長(伯爵黒木三次君) 今ノ中村サン
ノ御要求デ、大臣ニ此處ヘ來テ貰フコトニ
シテ置キマシタ、デスカラ外ノ方ニ其間御
譲リヲ願ヒタイトデス

○男爵小原駱吉君 私ハ簡單ニ御尋ラシテ
見タイトアリマスガ、此前ノ競馬法ノ改
正ノ時ニ、政府委員ノ方カラモ速歩競走ト
カ障礙競走トカ云フ、特殊競走ニ對スル競
馬場ガ不十分デアルカラ、此改正ヲシナケ
レバナラヌト言レタノデアリマス、又決議
ノ際ニ希望條項トシテ、ソレガ一箇條入ッテ
居ッタノデスガ、アノ競馬法改正以後今日
迄ニ、當局ガ競馬場ノ此改良ヲセラレタ具
體的ノ施設ハドウ云フ風ニナッテ居リマス
カ、ソレヲ伺ヒタイトデス

○政府委員(戸田保忠君) 此前ノ改正ノ際
ニ申上ゲマシタヤウニ進ンデ居リマス、ソ
コデ競馬法ヲ昭和四年ニ改正イタシマシタ

後ニハ、競馬走回數ハ總テ「アラブ」「アングロ

アラブ」ノ競走ト、速歩ノ競走ト、障礙競走
ノ數ヲ増スコトニノミ使ヒマシテ、「サラブ
レット」ノ駈足競走ニハ一回モ使ヒマセヌノ
デ、アノ際ニ「四日」デアリマシタモノヲ「六日」
ニシマシタ爲ニ増加シタ回數ハ、總テ只今
申上ゲマシタ三種類ノ競走ニ當テマシタノ
デアリマス、ソレダケ只今申上ゲマシタ三
種類ノ競走ノ競走回數ガ増加イタシテ居ル
次第デアリマス、ソレカラアノ當時ハ初メ
政府ノ原案デハ若干競馬場ヲ増置イタシマ
シテ、其増置シタ競馬場ニ於テハ特殊ノ競
走ノミヲ行ハシムルヤウニシテ行キタイト
云フノガ原案デゴザイマシタノデスガ、原
案ハ修正ノ結果、原案ハ通過イタシマセヌ
デアリマシタ爲メ、實際問題ト致シマシテ
ハ原案ニ考ヘマシタヤウニ出來マセヌデ、
修正ノ結果、從來アリマシタ十一競馬俱樂
部ニ對シマシテ、今申上ゲマシタヤウナ特
殊競走ヲ行ハシメルヤウニシタノデアリマ
ス、ソコデ其結果ト致シマシテ、特殊競走
ノ競馬場ヲ造ルト云フコトハ出來ナクナリ
マシタ、是ハ誠ニ當然ノ結果デゴザイマス、
個々ニ付テ申上ゲマスレバ、障礙物競走ニ
付キマシテハ、障礙ノ程度ガ以前ニハ非常
ナ低級ト申シマスカ、障礙物ナンカノ數モ

少ウゴザイマスシ、非常ニ程度ガ低カッタ

ノデアリマス、ソレヲ昭和四年改正後、改
メマシテ障礙物ノ數ヲ限定イタシマシテ、
是ハ俱樂部ノ狀況ガ大小ガアリマス爲ニ、
全俱樂部一律ニハ參リマセヌケレドモ、二
種類ニ分ケテ居リマスガ、只今デハ札幌、
函館、新潟、福島、宮崎ニ於キマシテハ障
碍競走ノ度數ハ六回、其他ノ俱樂部デハ八
回以上ト致シマシタ、八回以上ト申シマス
ノハ從來ノ競馬法、四年ノ改正以前ニ比ベ
マスト倍ニナッテ居リマス、サウ云フ風ニ障
碍物ノ數ヲ増シテ實行イタシテ居リマス、
ソレカラ障礙物ノ優勝競走ノ場合ハ、只今
申上ゲマシタ俱樂部ハ八回以上ト致シマシ
テ、其他ノ俱樂部デハ十回以上ヲ必ズ障礙
優勝競走ヲ致サセルコトニ致シマシテ、現
在ソレヲ厲行イタシテ居リマス、デアリマ
スカラ數年前ノ狀況ニ比ベマスレバ障礙競
走ノ方法モ餘程進歩シタモノト考ヘテ居ル
次第デゴザイマス、ソレカラ速歩競走デゴ
ザイマスガ、速歩競走ハ只今申上ゲマシタ
ヤウニ番組ノ實際施行シマシタ度數ガ、昭
和三年ト四年五年ト比較イタシテ、昭和三
年ノ速歩競走ヲ一ト云フ風ニ指數デ現ハシ
マスレバ、昭和四年ニ於テハ一ニナッテ居
リマス、即チ倍ニナリマス、ソレカラ昭和

五年ハ三年ニ比シテ二・五六ニナッテ居リマ

シテ、二倍半増加シテ居リマス、障礙競走
ニ於キマシテモ、三年ヲ一ト致シマスレバ
四年ハ、一・五九ニナッテ居リマシテ、五年
ハ二・六五ト云フ風ニナッテ居リマス、昭和
四年ノ改正ノ際ニ申上ゲマシタヤウナ趣旨
ヲ實際ニ於テ行ッテ居ルヤウナ次第デアリ
マス、ソレカラ「アラブ」「アングロアラ
ブ」系ノ競走モ順次回數ヲ増シマシテ、是
ハ產馬等ノ關係ガゴザイマスノデ、マダソ
コ迄ハ進ンデ居リマセヌガ、理想ト致シマ
シテハ「サラブレッド」系ノ競走ト略ボ同一
ノ回數ニ致シタイト思ッテ居リマシテ、今ハ
「アラブ」系ノ競走ノ回數ハ、昭和五年ニ於
キマシテ、昭和三年ニ比較イタシマススト是
ハ全體デゴザイマスガ七十一回増加イタシ
テ居リマス、昭和四年ト昭和五年ト比較イ
タシマススト百三十三回増加イタシテ居リマ
ス、サウ云フヤウニ「アラブ」系ノ競走ニ於
キマシテモ、昭和四年以前ニ比ベマスレバ
著シク競走回數ヲ増加イタシテ居リマス

○男爵小原駱吉君 今ノ競走ノ回數ノ殖エ
マシタコトハ、大體頂戴シテ居リマス參考
資料ヲ拜見シテ居ルシ、只今ノ説明デモ分
リマシタガ、私ノ御尋ネシタノハ回數ノコ
トデナイ、茲ニチョットドウ云フ文句デア

タカ本文ヲ持ッテ居リマセヌガ、希望條項ハ、速歩競走、障礙物ノ競走ヲ爲サシムルニ適當ノ競馬場ノ改善ヲ爲サシムルコトト云フ風ニ記憶イタシテ居ルノデスガ、競馬場ガ、此前ノハ新シイ競馬場ヲ拵ヘテ、ソレニ其特別ノ施設ヲスルト云フノデ提案サレテ居、タノデアリマスルガ、ソレガ成立ハシマセヌデゴザイマシタガ、現在アル競馬場ヲ適當ニ改善シテ目的ヲ達セシムルヤウニサセルト云フ當局ノ御説明デアッタと思ヒマスガ、又其事ガ希望條項ノ一ツデアッタと思、テ居ル、ソレハドウ云フ風ナコトヲナサッテ居ルカ、別段ニ特別ノ改善ハナサッテ居ラスノデアルカ、其點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君)

只今御尋ノ點ハ

競馬ノ種類ニ依ッテ異ニスル譯デアリマスガ、「アラブ」系ノ競走ハ競馬場ニ付テハ別ニ「サラブレッド」方トモ差異ガナイノデアリマス「アラブ」系ノ競走ニ付テハ競走回數ダケノコトデ、問題ガ起リマセヌガ、速歩競走ニ於キマシテハ單純ナ速歩競走デナク、繋駕速歩ト申シマシテ、車ヲ牽クノヲヤラセタイノデアリマス、ソレハ其當時ハマダ車ヲ牽カナイモノガゴザイマシタガ、今日デハ一番小サイ宮崎競馬俱樂部モ、最近ニ於テ車ヲ牽クヤウニナリマシテ、其設備ヲ整

ヘマシタノデ、其點ハ各競馬俱樂部トモ其設備ガ出來マシタ、ソレカラ最モ設備ノ點ニ付テ關係ガアリマスノハ障礙競走デゴザイマス、障礙競走ハ先程申上ゲマシタヤウニ、障礙ノ飛越ノ度數ヲ殖ヤシテ居リマス、ソレハ競馬場ノ設備ハ度數等ノ問題ガゴザイマスノデ、機會アル毎ニ其實現ヲ圖、テ居リマス、其關係上最近ニ於キマシテハ……一例ヲ申上ゲマスレバ小倉ノ競馬俱樂部ガ從前ノ土地ヲヤメマシテ、新タナ土地ニ設備中デゴザイマス、其設備モ今工事進行中デゴザイマスカラ、此俱樂部ニ對シマシテハ障礙競走ヲ行ヒマス上ニ、農林省トシテ指導シマスル上カラ注文ヲ致シマシテ、省ノ注文スルヤウナ起伏ノアル設備ヲ要求イタシマシテ、ソレニ準據シテ今工事中デゴザイマス、ソレカラ目黒ノ競馬俱樂部ガ只今矢張り近ク土地ヲ移轉スルコトニナッテ居リマシテ、土地ヲ購求シテ居リマスノデ、目黒ノ競馬俱樂部ニ對シマシテモ移轉ヲ致シマシタ場合ニ於テハ局ノ要求スルヤウナ馬場ヲ造ルベク勸メテ、設計等ヲヤラシテ居ル次第デアリマス、只今マデ致シマシタ點カラハ障礙ノ數ヲ殖ヤサセテ、詰リ省デ命ジマシタダケノ障礙飛越ヲ致シマスヤウナ設備ヲ、障礙ノ度數ヲ殖ヤス爲ノ設備ヲ今

サセテ居ル、馬場其モノノ改良ニナリマス、只今申上ゲマシタヤウニ移轉等ノ機會ニ於テ之ヲ實現スルヤウニ努メテ居ル次第デアリマス、將來ノ馬場ノ設備ニ付キマシテハ、御承知ノ通り障礙ノ飛越ノ度數ヲ殖ヤシマシテ、從來ノ設備ニ附加ヘマシテ、ソレニ合フヤウナ設備ヲ總テ命ジテヤラシテ居リマス次第デアリマス

○男爵小原堅吉君

私ハ一向素人デ分ラヌ

ノデアリマスガ、只今漸次サウ云フ風ニ改善ハサレツツアルノデゴザイマセウガ、其程度デ軍部ノ要求モ滿タサレ得ルノデアリマスカ

シテ缺陷ノアル點ヲ、障礙飛越ノ度數ヲ補テ拵ヘル、ソレカラモウ一ツハ固定障礙ヲ作ルコトデゴザイマス、固定障礙ハ矢張り必要デゴザイマスガ、是ハ騎手等ノ養成ノ關係ト相關聯イタス點ガゴザイマスノデ、一躍シテスルコトガ出來マセヌ、從テ理想ヲ其處ニ置キマシテ、陸軍當局ト昭和四年ノ七月ニ協議ヲ重ネマシテ、或ル一定ノ理想案ヲ作ッテ居リマス、其理想案ニ進ム第一歩ト致シマシテ、只今ヤッテ居リマスヤウナ實際ノヤリ方ヲ此一年半バカリノ間ニ實施イタシテ居ル次第デアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君)

小原男爵ニ申

上ゲマスガ、陸軍當局ノ政府委員ハ居ラレマセヌガ、説明員ハ居ラレマスノデ、若シモ御要求デゴザイマスレバ説明員ノ説明ヲ要求イタシマスガ、宜シウゴザイマスカ

○男爵小原堅吉君

農林省ノ政府委員ニ伺

ヒマシテ、必要ガアレバ陸軍省ノ方ニ伺フコトニ致シマス

○委員長(伯爵黒木三次君)

宜シウゴザイ

マス

○男爵小原堅吉君

此前ノ改正ノ時ニ競馬

場ノ増設ト云フコトヲ頻ニ強ク當局ハ主張サレテ居リマシタガ、今度ハ更ニ其問題ニハ御觸レニナラヌヤウデアリマス、現在

ノ改善ノ仕方デ陸軍ノ要求モ大體ニ於テ滿
タスカラ、増設ハ將來考ヘナイト云フ御方
針デアリマスガ、ドウ云フ譯デ今度ハ増設
問題ヲ御考ヘニナラナカッタノデアリマス
カ

○政府委員(戸田保忠君) 抽象的ニ考ヘマ
スレバ、出走馬ニ出走ノ機會ヲ與ヘマシテ、
能力ヲ有スル馬ノ數ヲ三千ト致シマシテ、
又特殊競走ヲ十分ニ行フ爲ニハ、日數増加
若クハ競馬場増設ノ外ハナイノデゴザイマ
ス、併ナガラ競馬場ノ増設ノ問題ハ此際考
ヘマセズデ、此際ノ具體的ノ問題トシテハ
日數増加ヲ考ヘマシタ次第デゴザイマス、
將來ノコトデアリマスカラ、只今カラ豫測
シテハ申上ゲ兼ネル次第デアリマス

○男爵小原駁吉君 ソレデハ陸軍ノ説明員
カラ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマスガ、此
前ノ改正ノ時ニハ、陸軍ノ政府委員ノ答辯
ハ甚ダ要領ヲ得ナイ、又希望サレテ居ルノ
デアルカ居ナイノデアルカ分ラヌヤウナ答
辯ガ多カッタノデアリマスガ、併ナガラ兎
ニ角特殊競走ヲ行フト云フコトニ付テハ相
當強イ主張ヲサレテ居ッタノデアリマス、從
テ競馬場ノ改善ト云フコトモ相當希望サレ
タノデアリマスガ、今農林當局ノ御答辯デ
大體私ハ是以上伺テモ仕方ガナイトハ思

ヒマスガ、陸軍當局デ何カ之ニ付テノ御考
ガアルナラバ承リタイト思ヒマス

○説明員(高波祐治君) 此軍部ノ要求シテ
居リマス強健持久力ト云フヤウナ點カラ、
競馬場ヲ適當ニ施設スル必要ガアルト云
フコトハ、農林當局ノ方ニモ軍部ノ方カラ
要求ヲシテ居リマシテ、今農林當局カラ御
話ガアッタヤウニ、昭和四年七月ニ、障礙競
馬場トシテ具備スベキ要件ト致シマシテ、
次ノヤウナコトガ陸軍ノ要求モ容レラレテ
極テ居ルノデアリマス、幅ガ三十「メート
ル」以上、地形ガ努メテ變化シテ居ルコト、
傾斜ハ二十分ノ一以上ニシテ、長サ百「メー
トル」以上ノモノノ登降各二以上、角
度ハ少クモ二十五「メートル」曲半徑ノモノ
一、五十「メートル」以下ノ曲半徑ノモノガ
二ツ、全體ノ形狀ハ八ノ字型ニナルヤウニ、
障礙ハ固定障礙ヲ七箇以上、六種以上ト云
フコトニ先ヅ競走ノ條件ヲ決メラレテ設備
ヲシテ居ル、併シ増設ハ出來ナカッタノデア
リマスルカラ、既設ノ競馬俱樂部ニ斯ウ云
フコトヲ要求サレ、今農林當局ノ御話ノヤ
ウニ新ニ移轉ヲスルト云フ方面ノ競馬場ニ
ハ、斯ウ云フコトヲ要求ナスッテ施設シツツ
アルヤウナ狀態デアルサウデアリマス、陸
軍トシマシテハ漸次、既設各競馬俱樂部ニ

斯ウ云フ要求ノ競馬ノ施設ガ設備セラルル
ニ至レバ陸軍ノ要望ハ達シ得ルト考ヘルノ
デアリマス

○中村純九郎君 是ハ陸軍ノ軍馬ヲ御買上
ゲニナル値ガ下ガッタカラ農家デハ引合ハ
ナイカラ困ル、ソレデ農馬、駄馬等ニハ朝
鮮牛等ヲ以テ代ヘルト云フヤウナコトヲ度
度言ヒ、又現ニ東京附近ナドデハ馬ガ大分
朝鮮牛ニ變テ居リマス、ソレデ伺テ見タ
イノハ軍馬御買上ゲノ平均値段トデモ申シ
マスガ、其馬ニ依ッテ色ミ價格ノ高下ガア
リマセウガ、ソレヲ伺テ見タイノデゴザイ
マス、ソレカラ農林省ノ御方ニハ今度地方
稅ヲ課スルコトヲ得ズト云フコトニナッテ
居リマスルガ、是ハ此競馬會ノアル地方ニ
於テ課シテ居ッタ金額ハ凡ソドノ位ナモノ
デゴザイマセウカ、ナカ／＼見マスルト可
ナリ豊富ナ財源ニ致シテ居ルヤウニ見エマ
ス、ソレヲ今度スッカリ卷上ゲラレル譯デゴ
ザイマスカラ、自然地方ハ財源ヲ失フ譯
デアル、ソレカラ是マデ地方稅ヲ課シテ居
タ地方ハ馬ニ付テハ獎勵ノ如キモ農林省ガ
ヤラレルヤウナ趣意ニ於テ地方地方ハ其地
方稅ヲ課シタ金額ヲ以テヤッテ居ッタト云フ
ヤウナコトモアリマセウカ、是モ伺ヒタイ

デマスガ、陸軍省ノ方ニ、只今御要求ニナ
リマシタヤウナ表ハ御手許ニ入ッテ居ル答
デアリマスガ、尙ホ説明員ニ説明イタサセ
マセウカ

○中村純九郎君 是ガアレバ澤山デゴザイ
マス

○政府委員(戸田保忠君) 御答ヘ致シマ
ス、此地方稅ヲ競馬ニ關シテ掛ケルヤウニ
ナリマシタノハ昭和四年カラデゴザイマス、
地方稅ノ許可ヲ受ケマシタノハ、福岡縣ト
横濱市ノ二ツデゴザイマス、是ハ昨日ドナ
タカラデゴザイマシタカ、御要求ガアリマ
シタヤウデ、御手許ノ方ニ金額調ベヲ差上
ゲデアリマスノデゴザイマス、是ニハ地方
稅ト寄附金ト二ツニ分ケテ書イテゴザイマ
ス、ソレハ斯ウ云フ沿革デゴザイマス、昭
和四年ニ地方稅ヲ認可ヲ受ケマシタノハ福
岡縣トソレカラ横濱市デゴザイマス、實際
ニ行ヒマシタノハ福岡縣ダケデゴザイマシ
タ、福岡縣ガ實際ニ於テ行ヒマシタ結果ハ
成績ガ甚ダ宜シクナカッタノデアリマス、ソ
レハ競馬ノ圓滿ナル施行ヲ害スル傾ガアリ、
一方ニ於テナカ／＼脱稅等ガ、多數ノ觀覽
者ニ對シテ掛ケタノデアリマスカラ思ハシ
ク行キマセヌ、併ナガラ地方ニ於テ財源ノ
關係モアリ、何等カ稅ヲ掛ケル以外ニ收入

ノ途ノアルコトヲ考ヘ、又一方競馬俱樂部ノ方デハ許可ヲ受ケマシタ稅其モノハ馬券賣得稅ト致シマシテ、馬券ノ購買者カラ一枚ニ付テ幾ラト云フ風ニシテ取ル形デアリマシテ、ソレヲ徵收義務者ヲ俱樂部ニ指定シタノデアリマスガ、ソレハ寧ロ自分デ自腹ヲ切りマシテ、其金ヲ出シテ、競馬ノ圓滿ナル施行ヲスル方宜イト云フ考カラ、其租稅ニ代ル代納ノ寄附金ト云フ形デ地元ニ納メタ譯デアリマス、私共モ競馬ノ監督ノ方カラ見マシテ、稅ヲ掛ケラレルコトハ面白クナイノデアアル、内務省ト話ヲシマシテ、稅其モノハ掛ケナイデ寄附金ニ代ヘルコトヲ勸メタノデアリマス、其協定ト致シマシテ國ノ納附金ノ二分ノ一以內デ地元ノ縣及地元ノ町村ニ代納金ヲ納メルト云フコトデ、實際ハ進シテ行クノデゴザイマス、ソコデ横濱市ニ於キマシテハ、認可ハ受ケマシタガ、實際ニハ施行シナイデ寄附金デ濟マシタノデアリマシテ、他ノ縣等ニ於キマシテモ、其例ニ倣フテ、地元ト俱樂部トノ協定ニ依リマシテ、寄附金デ濟マシタノデゴザイマシテ、其表ガ御手許ニ差上ゲテアリマスヤウニ、昭和四年ニ於キマシテハ十二萬一千圓餘リト、實際稅ヲ掛ケマシタノガ四萬圓餘リ、昭和五年度ニ於キマシテハ

約六十二萬圓ト云フ結果ニナル次第デゴザイマス、併ナガラ此金ガ地方ニ於テ使ハレマシタ關係ハ、地方ニ於テハ財源ノ關係カラ行キマシテ、競馬行政ノ方面カラ行クデハアリマセナンダノデ、必シモ馬事振興ノ費用ニ使ハレテ居リマセス、一般財源ニナテ居リマシタ、其點ガ私共カラ見レバ實ハ遺憾ニ思フテ居タ次第デアリマス、十一ノ公認競馬ハ先程委員ノドナカラカ御話ガアリマシタヤウニ、全國的能力鍛鍊ノ機關デゴザイマスカラ、是ハ中央ニ於テ納付金ヲ納メル代リニ地方稅ト云フコトハシナイヤウニシタイト云フコトデ、其趣旨ヲ法律ニ現ハシマシタヤウナ次第デアリマス

○大島健一君 昨日チヨット馬改良ノ狀況、目的ニ付テ御伺ヒシマシタガ、其後此馬政第二期計畫ヲ讀ミマス、自分ノ伺ハムトシタコトハ凡ソ之ニ書イテアリマス、其馬政計畫ノ第四項ニ馬ノ血液ノ改良又ハ調節ニ依リ體型ノ整理ヲ行ヒ種類ノ固定ノ基礎ヲ確立セムトニ、昨日伺ヒマシタノモ縮メタラ此一行デアッタノデアリマス、是ガ今ドナ狀況ニ進シテ行キツツアルカト云フコトガ承知シタカッタノデアリマス、何故サウ云フ考ガ起ッタカト云フト、御廻シニナッタ國有種牡馬馬體測定表ト云フモノヲ見マス

ト、此内ニ色ミナ馬ガ這入ッテ居リマス、「サブラッド」「ヨリシテ」「ハクニー」「ノーニウス」「ベルシユロン」「ボスチエーブルトン」ト云フヤウナ所マデ來テ居リマスケレドモ、數種類持ッテ居リマスガ、是ハ唯現在ノ種牡馬デアリマスカラ、是ガ舉ゲラレテ居ルコトハ不思議ハナイガ、此内最早今日デハ凡ソドウ云フモノニ見込ヲ置イテ、ソレノ發達ニ依ッテ馬種ノ改良ヲシテ行クカ、丁度此馬政第二期計畫ノ綱領説明ノ第四項ニア

「アラブ」「サラブレッド」「アングロアラブ」、ソレカラ中間種ノ方ハ「アングロノルマン」「ハクニー」、ソレカラ重種ノ方ハ「ベルシユロン」、是等ノ目途ガ付イテ、斯ウ云フモノガ日本ノ馬種改良ノ上ニ最モ適當ナルモノトシテ、斯ウ云フ所ヘ段々赴イテ行ッテ居ルノデハナイカ、斯ウ私ハ思フノデアリマス、之ヲサウ思ウテ、頂戴シタモノヲ見マシテモ、チヨット分ラナイ、判斷ガ付カナイ、是ハ馬政計畫設定以來ノ馬ノ改良行程、血液ノ更新狀況ト云フ表ヲ見マス、大正四五年頃丁度競馬ヲ止メマシテ、僅カノ政府ノ補助デヤッテ居ル時分、何トカセヌケレバナラスト云ッテ時分デアリマス、其時分ガ丁度種ト洋種ガ相半バシテ居ル狀態デゴザ

イマシタ、ソレガ昭和四年ノ所ニ來テ見マス、最早雜種ノ方ガ和種ヨリ餘計ニナッテ居ルト云フノハ、餘程改良ガ進歩シテ、斯ク雜種ガ殖エテ居ルノデアラウ、斯ウ思フノデアリマス、ソレマデ進歩シタナラバ、同時ニ此種類ヲ凡ソ作ッテ行カウト云フコトニ、決マリガ付イテ居リハセヌカト思フノデアリマス、ソレデ之ヲ今申上ゲタ輕種ニ「アングロアラブ」「トカ」「サラブレッド」ヲ用ヒルトカ、中間馬ニ「アングロノルマン」ヲ用ヒルト云フコトガアッテ、其他ノ記錄、之ニ書イテアルノヲ見マス、此民間ノ駄馬ト云フモノハ此處ニアル此輕種馬、重種馬デアッテ、輕種馬ノ内デ右ノヤウナモノガ適當デアル、或ハ其前ニ民間ニハ日本人ノ體格ガ中等ナル體格ノ持主デアルカラ、其使用ニ適スルヤウニ標準ヲ置イテ、輕用輕種中間種ノ多數ヲ生産スルヲ目的トスト云フヤウナコトデアリマスガ、斯ウ云フモノガ、略、斯ウ云フモノヲ作ッテ來ルト云フコトガ決マッテ來ハセヌカ、ソレガ決マッテ來マス、競馬ニ出ス馬モ、先程檢査スル、其馬ヲ檢査シテ、サウシテ競馬ニ出スト云フ上ニ於テ自ラ規格ガ決マッテ來ル、現役將校ガヤルト云フ先程御話デアリマシタガ、ソレ等ニモ規格ヲ與ヘテ、大凡此目的ノモ

ノヲ日本デハ獎勵シナケレバナラスト云フ
ノデ検査モシ、元々此民間ニ持ッテ居ル馬
ハ、サウ云フ目的ヲ達成スル上カラ、獎勵
ノ方ガヤリヤウガナイ、誠ニ手ガ届キニク
イノデアリマスケレドモ、此獎勵法ニ依ッテ
ソコニ向ケテ行クト云フヤウニ進ンデ來ナ
ケレバナラス、ソレガ何處マデ進ンデ居ル
デアラウト云フコトヲ承知シタカッタノガ
私ノ質問デアッタノデアリマス、次ニマダ伺
ヒタイコトガアリマスガ、先ヅソレヲ一ツ
伺ヒマシテ、御見込ヲ大體伺ッテ置キタイ
ノデアリマス、私ハ一向サウ云フ事柄ヲ不
斷調べテ居リマセヌノデ、分ラヌ故ニ御尋
ネシタノデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 一應私カラ申上

ゲマシテ、後ハ馬產課長カラ補足ヲ御許シ
ヲ願ヒタイト思ヒマス、只今……外國カラ
近來購入ヲ致シマスノハ、御承知ノ通り馬
政第二期計畫綱領説明ノ第四ニアリマスヤ
ウニ、輕種ハ「アラブ」「サラブレッド」「アン
グロアラブ」、中間種ハ「アングロノルマン」
「ハクニー」トナッテ居リマス、此種類ヲ入レ
テ居ルノデゴザイマス、「ハクニー」ハ餘リ
最近ハ入レマセヌガ、中間種ハ「アングロノ
ルマン」ヲ入レテ居リマス、此第四ニ書イデ
アリマス方針ニ依リマシテ、國有種牡馬ハ

年々ノ購入ノ方ハヤッテ居ルノデアリマス、
先程御話ノ通り差上ゲマシタ表ニアリマス
ノハ、各種馬所ニ居リマス馬トシマシテハ、
相當年齡ノ古イモノガ殘ッテ居ルノデアリ
マス、ソレカラ民間ノ方ニナリマス、從
來アリマシタ種馬カラ生レマシタ生産ノ關
係モゴザイマスノデ、急ニ理想通りニ直ニ
變ヘルコトハ困難デアリマシテ、其點ガ國
有ノ種牡馬ト稍、趣ヲ異ニシテ現ハレルコ
トニナリマス、併ナガラ根本ハ今ノヤウニ
行ッテ居リマスカラ、相當ノ年月ヲ經レバ、段
段種類ガ決マッテ行クト思ヒマス、競馬
ニ實際出走イタシマス所ノ馬ノ種類カラ申
シマシテモ、競馬法ノ施行サレタ初メノ頃
ヨリハ段々種類ガ少クナッテ參リマシタ次
第デゴザイマス

○説明員(横屋潤君) 大體畜產局長カラ御

話ガアリマシタデスガ、更ニ補足シテ申上
ゲマス、先程畜產局長カラノ御話ノ如ク、
乘馬ニ付キマシテハ、「アングロアラブ」型
ト今決マッテ居リマス、御承知ノ如ク「ギド
ラン」ハ原產地ノ洪牙利ノ「メソヘンス」牧
場ニ於キマシテ資源ヲ求ムルコトガ出來マ
セヌデスカラ、從ッテ「アングロアラブ」一
種ニナッテ居リマス、ソレヲ造成ノ目的ニ於
キマシテ「サラブレッド」竝ニ「アラブ」ガ必

要、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、尙ホ輕
輓馬或ハ重輓馬ノ造成ノ目的カラ現在「ア
ングロノルマン」ヲ年々購入イタシテ居リ
マス、「ハクニー」ハ御承知ノ如ク、是亦原
產地ノ英國ニ於キマシテ、歩様ハ非常ニ輕
快ニナリマシタガ、現在ニ於キマシテハ、
其生産頭數モ減退イタシマシテ、尙ホ骨量、
幅員アタリヲ減少シマシタ結果、大正十二
年ニ於キマシテ、局トシテハ購買ヲ中止イ
タシマシタ、重種ハ午前ニ申上ゲマシタヤ
ウニ、現在ハ「ベルシユロン」ノ一ツヲ以テ
ヤッテ居リマス、尙ホ大島閣下カラ御尋ノ二
期ノ計畫ニ於テハドウ云フコトニナッテ居
ルヤト云フコトノ極ク大體ニ付テ申上ゲタ
イト思ヒマス、御手許ニ差上ゲマシタ所ノ
二期計畫ノ表ニ對シテ、馬政局時代ニ於キ
マシテハ、ソレ以外ニ馬產方針、國有種牡
馬供用方針ト云フモノガ決マッテ居リマシ
テ、現在ニ於キマシテモ、御手許ニ差上ゲ
テ居マセナカッタノデスガ、引續イテ、產馬
方針概要ト云フモノガアルノデアリマシ
テ、先程モ申上ゲマシタ所ノ種類ニ依ッテ馬
事ノ振興ヲ圖ッテ居ル次第デゴザイマス、サ
ウ致シマス、第一期計畫ト第二期計畫ニ
於キマシテノ相違ト申シマスノハ、一期計
畫ニ於キマシテハ、乘馬ガ二十「パーセン

ト」乃至二十五「パーセント」ヲ、現在ニ於キ
マシテハ、昨日、今朝ニ互リマシテ度々局
長其他カラモ御話ガアタヤウニ、十乃至十
五「パーセント」ト云フコトニナッテ居リマ
ス、詰リ乘馬ニ於キマシテハ需要ノ關係上
減リマシテ、些少ノ減少ヲ見マシタ、次ニ
輕輓馬ニ於キマシテハ七十「パーセント」カ
ラ七十五「パーセント」ヲ、七十五「パーセン
ト」カラ八十五「パーセント」ト二期計畫ノ
方ガ殖エマシタ、重輓馬ニ於キマシテハ、
五「パーセント」以下デアリマシタガ、五「パ
ーセント」カラ十「パーセント」是ハ些少ノ
増加ヲ來シマシタ、體型ニ付テ極ク簡單ニ
申上ゲマス、乘馬ノ中ニ輕乘馬ガアリマ
スノデスガ、是ハ先程申上ゲマシタヤウニ
「アングロアラブ」型ヲ持ッテ來マシテ、體尺
ト致シマシテハ五尺一寸以下ノ種牡馬ヲ作
リ、體尺ト胸圍ノ關係ハ百十三「コンマ」以
上ト云フコトニナッテ居リマス、重乘馬、輕
輓馬カラ派生イタシマス所ノ重乘馬ニ於キ
マシテハ、是ハ「トロッター」型ト致シマシ
テ、五尺二寸以下デ胸圍率ハ多少増シマシ
テ、百十四「コンマ」以上ト云フコトニナッ
テ居リマス、輕輓馬ニ於キマシテ、五尺三寸
以下デ百十五「コンマ」以上、斯ウ云フ目安
ヲ立テテヤッテ居リマス、重輓馬ハ五尺内外、

五尺前後デアリマシテ、胸圍率ハ先程ノ輕
軌馬ノ胸圍率ヨリハ多少大キクテ百十六
トカ百十七ハ、斯ウ云フ方針デヤッテ居リマ
ス

○大島健一君 今表ヲ御示シニナリマシタ
ガ、政府委員ニモウ一言御尋ネシテ置キタ
イノハ、洋種ノマルデ雜種デナイモノガ多イ
ヤウデスガ、是ハ牝牡共ニ向フカヲ入ッテ來
タモノデアラウト思ヒマスガ、成績ガドン
ナモノデアリマセウカ、御分リニナッテ居リ
マスガ、日本デハドウモ牝馬ダケ買フカラ、
ソレヲ以テ直グ日本ノ馬ニスルコトガ出來
ナイデハナイカト云フヤウナコトヲ聞キマ
スガ、要スルニ第一ニ雜種ハマダ混合ガ能
ク行カナイカラ、頭ガ外國デ後ガ日本ト云
フヤウニナルカラ、兩方一緒ニ持ッテ來テヤ
ルト早イガト云フヤウナコトヲ聞イテ居リ
マスガ、幸ヒ洋種ガ澤山居ルヤウデアリマ
スガ、總頭數……今、表ヲ何處ヘヤッタカ、
頂戴シタ表ニアルノデスガ、ソレ等ニ付テ
是ハマア民間ノ仕事デゴザイマスカラ、能
クハ御分リニナラヌカモ知レマセヌガ、多
少御聞及ビニナッテ居ル點ガアリハセヌカ
ト思ヒマスガ、何カ御經驗ニナッタコトガゴ
ザイマセヌカ

○政府委員(戸田保忠君) 只今御尋ノ點ハ

歐洲產洋種、或ハ內國產洋種ニ付テノ御
尋デハナイカト存ジマス、今、國ノ方ト致
シマシテハ、種牡馬ハ外國產ノモノヲ用ヒ
マシテ、今日内地ノ產馬ノ獎勵等ノ意味カ
ラ、牝馬ハ內國產系デ今日ハ十分デアルト
云フ意味カラ內國產ヲ用ヒテ居リマス次第
デアリマス

○大島健一君 次ニ數字ノコトデ伺ヒタイ
ノデスガ、今回ノ法案改正ニ付テ、相當ノ
額ヲ他ニ移スト云フコトデアリマスカラ、
數字ノ本ヲ明カニシテ置キタイト思ヒマス、
今朝程頂戴シタ表ヲ見マス、年次各クラ
ブ賣得金歩合調、是ガ馬券ノ賣却ヨリ各競
馬「クラブ」ニ入ッテ來タ所ノ額、其總計ガ四
千二百萬圓、ソレデ表ニ付テ先程政府委員
ノ方ニ伺ヒマシテ、先ヅ「クラブ」ノ取ル所
ノ賣得歩合金調ト云フモノガ、百分ノ十……
十五、尙ホ其中カラ百分ノ四ト云フ納付金
ガ差引カレテ、百分ノ十一ト云フコトニナ
リマス、賣得金額ノ百分ノ十一ガ、是ガ即
チ競馬會社ノ收入デアアル、競馬會社ハ此中
カラ總テノモノヲ……チヨット御待チ下サ
イ、年次ハソレデ分リマシタ、其他ニ年次
各競馬「クラブ」ノ制限超過額ト云フモノガ、
是ガ二百萬圓以上ノモノガアッテ、是ガ今日
迄ハ競馬「クラブ」ニ入ッテ居ル、競馬「クラブ」

ノ方ノ歩合金ト云フモノハ五百萬ニ二百萬
ガ加ハッテ七百萬バカリニナルノガ入ッテ居
ル、斯ウ云フ勘定ニナッテ居ルヤウデアリマス、
ソレデ勝馬ノ賞金ト云フモノガ矢張り何所
カラカ出ナケレバナラヌト思ヒマスガ、ソ
レハ何所カラ出デ參ルカ、又勝馬ハ何番マ
デアルモノデアッテ、其額ハ幾ラデアルカ、
此額ヲ定メルト云フコトニハ意義ノアル金
高デナケレバナラヌト思ッテ居ル、牧馬者ノ
產馬ヲヤッテ行クノハ勝馬バカリデヤナイ、
他ノ組合、自分ノ持ッテ居ル馬、詰リ特殊
ノ經濟上ヨリ良イ馬ガ持ッテ行カレルト云
フコトハ此賞與金ニアルノデアラウト思ヒ
マスカラ、ソレデ賞與金ノ割出シト云フコ
トニモ相當ノ根據ヲ以テ割出シテ居ルモノ
ト思ッテ居ルノデアリマス、其外此競馬俱樂部
部カラ出シテ居ル金ハ此頂戴シタ表ニ依リ
マスルト自己ノ馬產上ニ及ボシタル效果、
是ハ各種ノ名前ニ於テ相當ノ金額ガ各種ノ
獎勵、其他ニ使ハレテ居ッテ、之デ見マス
ト、大變有力ニ使ハレ、之ガアルガ爲ニ今
日ノ進歩ヲシテ居ルヤウニ見エマス、斯ウ
云フモノヲ今申シタ七百萬圓ノ中カラ總テ
出シテ行クト云フモノハ、是ハ其競馬會社
ノ好意ニ非ズシテ、凡ソ競馬會社ニ是ダケ
ノコトヲセヨト云フヤウナコトヲ見込ヲ付

ケテ言ウテ、命令デハナイケレドモ、ヤラ
シテ居ルト云フモノデアラウト思フ、如何
ニモ種類ガ多イ、產馬協會ノ名ヲ以テ地方
ノ產馬團體、各種ノ產馬團體ノ名ガアリマ
スガ、ソレ等ニモ補助金ヲヤッテ、是等ノ結
果ガ斯ウ云フコトニナッテ來タノデアリマ
ス、ソコデ今度ハ複勝ト云フヤウナコトニ
ナッテ來ルト、勝馬ノ賞與金ト云フモノモ從
テ今マデトハ増スノデナイカト云フヤウナ
感ジガスル、昨日カラ此日ニテ延バシ、
複勝方法ヲ以テ賞金ヲ與ヘル、當選ヲスル
トカ云フコトニナルト入ル方ノ金ガ多クナ
ルコトハ段々御話ガアリマシタガ、會社ト
シテ此方ヘ金ヲ矢張り餘計ニ出サヌナラス、
賞與等ヲ餘計出サヌナラスヤウナコトニナ
リハセヌカ、ソナヤウナコトノ關係ヲザッ
ト大マカナ數デ一ツ私ハ伺ッテ見タイト思
フノデアリマス、今日此二百萬圓ト云フモ
ノヲ出シテヤッテモ後ハ……モウ一ツ言ヒ
落シマシタガ、此制限超過ノ金ハ今度ヤッテ
シマウ、是ハ成程ドウモ農林省ノ御考ハ先
程政府委員ニ何故ヤルカト云フコトノ趣意
ヲ伺ッタ所ガ、極メテ道理アル御答辯ヲ伺ッ
タノデアリマス、サウ云フモノガ減ッテ來ル
ト云フ間ノ釣合ヒヲ見テ、尙ホ今後モ此競
馬協會或ハ俱樂部ヨリ獎勵ヲ多クヤラサナ

ケレバナラヌヤウナ場合ガ生ジヤセヌカト云フコトヲ考ヘルト、此二百萬圓ノ金ヲ他ニヤルト云フコトニ付テモ能ク含味ヲシテ行カナケレバナラス、ソレハ此競馬カラシテ、サウ云フ金ガ出テ外ヘ使ハレルト云フコトハ惡イコトデハナイ、結構ナコトデアリマスガ、競馬自體ガ斯シナモノニナルト云フコトハ如何カ、ソレニ付テノ御見込ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 只今御尋ネノアリマス表ノ中デ年次各俱樂部賣得歩合金額デゴザイマスガ、賣得歩合金額ト申シマスルノハ、百分ノ十五ノ俱樂部ノ收得金ノ中カラ政府納付金ヲ納メシタ残リノ金額デアリマス、政府納付金ハ百分ノ四以下ニナッテ居リマシテ、實際ノ狀況ハ百分ノ二ノ所モアリマスシ、百分ノ四ノ場合モアリ、百分ノ三半ノ場合モアルト云フヤウニナッテ居リマシテ、是ハ賣上金額デ決メテ居リマス結果、サウナリマス、ソレデ賞金ノ御尋ネガゴザイマシタガ、賞金ハ昭和五年デハ各俱樂部ノ總額デ約三百萬圓支出イタシテ居リマス、其三百萬圓ハ賣得歩合金ノ五百萬圓ノ中カラ出ス譯ニナリマス、ソレデ此外ニ俱樂部ノ收入トシテハ若干ノモノガアリマス、會員ノ會費デアリマス、入會

金デアリマス、其金額ハ今ハッキリ覺エマセヌガ、茲ニ掲ゲタモノノ中デハ無論アリマセヌ、ソレカラ一方、只今御尋ガアリマシタ通り、馬ニ關係ノアル團體ニ任意寄附ヲ致シテ居リマスガ、政府ニ「サラブレッド」ノ購入ノ爲ニ納メテ居リマス、購入イタシマシテ、馬ヲ寄附シテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ金ハ最近ニ於テハ約四十萬圓アリマス、其約四十萬圓ハ是ハ年々ノ出シ方ガ若干違ヒマスケレドモ、大體ニ於キマシテ、最近ノ所デハ四十萬圓ノ中ノ約半額ニ近イモノヲ一般ノ賣得歩合金ノ中カラ出シテ居リマス、約二十二萬五千圓ト思ヒマシタガ、其程度ノ金ヲ所謂制限超過額ト云フモノカラ出シテ居ル、其四十萬圓ハ俱樂部ノ狀況ニ依リマシテ、年ニ依ッテ俱樂部ノ負擔率ハ餘程違ッテ參リマスカラ、制限超過額ノ如キハ制限ノ超過ノ額ノ多イモノカラ餘計出サセル方ガ宜イダラウト云フヤウナ考ヘ方デ、殊ニ最近昭和六年度ノ出シ方ナドニ付キマシテモ、累進的ニ超過額ノ多イ所カラ出シテ居リマス、是ハ出シ方ハ年ニ依ッテ若干相違ガゴザイマスガ、最近ニ於テハ只今申上ゲマシタヤウニ、一般ノ收得金カラシテ一部分ヲ制限超過額カラ出シテ居リマス、

各俱樂部ノ實際ノ支出額ハ、比較的小サイ俱樂部ハ極ク少額負擔シ、若クハ負擔ヲシナイデ、大キイ俱樂部ガ之ヲ負擔シテ居ルト云フヤウナ實狀ニナッテ居リマス、ソレデ今後ハ法ヲ改正イタシマスニ付キマシテハ、今朝程申シ上ゲマシタノデアリマスルガ、一方ニ於テ政府納付金ノ只今ノ狀況ハ稍、各俱樂部ノ實際ノ經濟狀況カラ申シマス、少シク大俱樂部ト小俱樂部トノ間ノ差ガ無サ過ギルノデアリマス、小俱樂部ノ方ハ有利デヤナイカト云フ點ガアリマスカ、一方ニ於テ制限超過金ハ返シマス方ガ……現在ノ事情カラ各競馬場ニ於ケル觀衆ノ心持等ガソレガ爲ニ非常ニ面白クナイノデアリマス、返ス方ガ宜イト思フノデアリマスガ、政府納付金ノ率ヲ賣上ゲニ依ッテ定メテ居リマシテ、今日ハ最低ガ百分ノ二ニナッテ居ル、是ハ寧ロ此改正ノ機會ニ於テ百分ノ一カラ始メタイト思ッテ居リマス、實際ノ適用ト致シマシテハ、百分ノ一カラ百分ノ六マデニ致シタイト思ヒマス、現今ヤッテ居リマスノハ、百分ノ二又ハ百分ノ四マデノ見當デヤッテ居リマスガ、實際百分ノ四ニ達シタモノハ極ク數ガ少ウゴザイマス、百分ノ二カラ百分ノ三半デアアルノデアリマス、チヨット各種ノ表ニ依ッテ御覽ニナリマ

スヤウニ實狀カラ申シマスレバ百分ノ一カラ百分ノ六ノ間ニ改訂スル方ガ實際ニ適スルト思ヒマス、賣上金ニ依ッテ此率ヲ決メルノデアリマスガ、只今申上ゲルヤウニナッテ居リマス、ソレデ大體ノ見當ヲ付ケテ一方御尋ニナリマスヤウニ支出モ若干増加イタシマス、收入モ若干増加イタスノデアリマス、大競馬ノ開催ニ付テ何ト申シマスカ、「ウアーキング・エキスペンス」ト云フヤウナモノガ從來ノ經驗上分ッテ居リマスガ、是ハ各俱樂部ニ互ッテ申シマス、只今申上ゲルヤウニ致シマシテ此度ノ改正ニ依ッテ各俱樂部ノ狀態ヲ著シク良クスルコトハチヨット不可能デアリマスケレドモ、現狀ヨリハ惡クシナイ、デ大體現狀ト違ハナイコトガ俱樂部ノ財政上カラ見マシテモ行ハレルト云フ考ヲ以チマシテ今度ノ改正案ヲ提出イタシテ居ル次第デアリマス

○大島健一君 先ヅ私ハ此程度ニ止メテ置キマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 如何デゴザイマセウ、會期モ段々ト迫ッテ居リマシテ、御質問モ多々ゴザイマセウガ、大分承ハッテ居リマスレバ論議モ盡サレタヤウニ思ヒマスカラ、競馬法ハ此程度デ質疑ヲ打切ッテモ宜クハナイカト存ジマスガ、如何ナモノデゴ

ザイマセウカ、

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵黒木三次君) 御異議ゴザイ

マセヌケレバ此程度デ競馬法ハ打切リタイ
ト思ヒマス、更ニ進ンデ牧野法ノ質疑ニ移
リタイト思ヒマスガ、他ノ會派ニ色ミト用
ガ嵩ンデ居リマスルカラ、今日ハ此程度デ
散會イタシマシテ、明日ハ午前十時カラ開
會イタシ、牧野法ノ説明ヲ求メマシテ、午
後兩件ノ採決ヲ致シタイ、斯ウ存ジテ居リ
マス、本日ハ是デ散會イタシマス

午後三時二十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵黒木 三次君

副委員長 岡田 文次君

委員

子爵池田 政時君

子爵立花 種忠君

子爵數 篤麿君

子爵西尾 忠方君

大島 健一君

男爵鍋島 直明君

男爵小原 駿吉君

坂西利八郎君

男爵千田 嘉平君

男爵關 義壽君

中村純九郎君

馬場 鏌一君

山崎 龜吉君

鳴海周次郎君

政府委員

陸軍政務次官 子爵伊東二郎丸君

陸軍參與官 吉川吉郎兵衛君

陸軍少將 小磯 國昭君

陸軍一等主計正 矢部 潤二君

農林參與官 山田 道兄君

農林省畜產局長 戸田 保忠君

農林書記官 田淵 敬治君

説明員

陸軍騎兵大佐 高波 祐治君

農林技師 横屋 潤君